

●英國戰後の鐵鋼業

(英國商務省調查委員報告)

保 護 政 策

本委員會の意見に依れば英本國鐵鋼業の維持發展は國家政策の一急務なり、本委員會か斯業を重視するの切なるや斯業自らの目的且は英帝國一般の目的は工業の基礎たる鐵鋼材の産出に關して出來得る限り自給的ならざるへからすとの意見を有する程なり。現戦争は吾人か如何に莫大なる鐵鋼の資源を要するの焦眉にして、又如何に英國の鐵鋼業か此の需用に應ずるに微力なりしかを示せり、此の微力の原因は之を別項に稍詳述して本委員會は戦争か判然現はれたる此等の缺點を治するに至るへしと信する勸告を斯業の行動に關して爲し置けり、此等原因中の二三は主として外國との競争の壓迫より生ずるものにして、單に斯業の行動に依りて排除せられ得るものに非ざるを以て、之を排除せむには直接政府の行動を要す、此等豫防政策の手段以外英帝國自給の策を計るの積極手段も亦直接政府の權力の執行を要すへし。

イ 投資。(一)大規模若は大量の産出に依りて價格に大低減を及ぼしたる事實は、引いて比較的統一せられたる物價

か常に市上の需用を凌駕するの状態を生し、製作者は屢々此の過剩製品を外國市場に損値にて賣却することゝなるか、之は多くの場合商業組合の下附する奨励金を以て償はれ、又特別低廉運賃率の設けありて輕減せらるゝものなり、然れとも結局製作者は産出の制限に依りて生ずる大損失なるものを受けざるを以て利する所あり、又其の資本を充分使用するの利益を收む。

(二)英國は世界の大自由市場として此の種投資の侵略には特に適し居れり、此の種投資か一時的にして除外例に止まりし頃は或る論者は之を以て國內産業の能率を刺戟し、且健全なる反抗心を惹起するものと論し居たり、然れとも此の種競争は刺戟たるに止まらずして却つて積極的危害となることあり。夫は投資か永久性を帯ふるか巧妙なる侵略政策に促さるゝか、若は投資材料か舊式の方法及機械を保守し従つて製作費用高く不經濟なる勞力の使用を事とする老朽工場に使用せらるゝの時にあり。

(三)本委員會か産出業者製作者及鐵鋼輸入業者より聽取したる證言に徴すれば、就中半仕上材料及仕上鑄鐵材に依る競争は甚だ英國の鐵鋼産出を制限して危殆ならしむるの極度に達したりとの殆ど一致したる主張あり。當時斯業は一般の投資界に何等信用を博せず、従つて頑強なる安賣の影響は年を追つて加はり、單に斯業現在の繁榮を阻碍したるのみならず、亦其の將來の發展を全然挫折したり、英

71
本國に於ける鐵鋼產出の遅々たる發展の經路は危險なる此の競争の影響を證するものなり。

(四)加之茲に亦多くの仕上職業の證言あり、輸入半仕上鋼材が廉價なる主要材料を提供したる斯業者すら其の利益たるや皮相的にして且又單に一時的にして彼等の材料の供給は久しからずして杜絶するに至り、而も之を更に仕上品に改作するの事業は鐵材若は鋼材の原産者の着手する所となるに至るべく、而して從來の經驗は此の意見を肯定するものなりとの確信を述べ居れり。豫防手段を講ずるに非ずんば投賣政策は從來よりも激しく盛に再興するに至るべし。

(五)加奈陀に於ては一の法規を立案して之に依つて此の特殊の惡弊を有効に防ぎ居れり、一切の輸入鐵鋼材及其の製品には其の物貨の輸入價格と原産地に於ける同一貨物の時價との差額に等しき特別税を課す。本委員會は之と同様なる非投賣法規が我英國の法律に採用せられむことを勧告するものなり。

(六)猶又英國鐵鋼工場は從來努めて其の諸種の製品に製産業者の姓名、銘印若は商標を鑄込むこととし、又英國鑄鐵製品の事業は其の製品に瞭然銘印を刻する習慣なれば之に依つて各輾鐵型材若は鑄造材の出所を見分くるは容易なり。獨逸よりの輸入材料は瞭然たる商標若しくは銘印を附せられたるもの少く、従つて本委員會の聽取せる證言に據れ

は此の銘印の無きことか引いて獨逸品を英國製鐵鋼材として詐欺代用せしめたること間々ありしは事實なり、之を豫防し且發議せる非投賣法規の執行を易からしむる爲、本委員會は輸入鐵材若は鋼材にして出所の容易に見分けられ得る商標を明瞭に且消えざるやうに附せざるものは我英國に之か輸入の禁止を主張するものなり。

ロ 英帝國の優先權。 前述豫防政策の手段に加ふるに、本委員會は英本國の經濟政策を英領土のものと同格にし、又一般英帝國の經濟政策を同格にする爲、有らゆる手段を講ずるの要ありとの意見を有するものなり。本委員會は英帝國の鑛物及金屬の資源は出來得る限り、之を英帝國內の製造業者の爲に保留せざるべからずとの其の意見は、既述したる所なり、英國の製品の爲に優先權を附することは近年自治制英領土の財政々策の一特色を爲し、本委員會の聽取せる證言は此等試験的努力の必すしも無益ならざりしを證す、此の延期は英本國に認可せらるゝものと同様の特權を英領土に與へざりし爲、實現せられざりき。

ハ 輸入税。(一)猶本委員會は將來鐵鋼業の保全を期するには、保護的課税の制度を設定するの要あるべしと信するものなるか、此の意見は本委員會に臨みて證言せる英國鐵鋼業者の齊しく同意する所なり。

(二)世界の生産國の中間に位して大自由市場を維持することは、其の繁榮と兩立し難く又自國鐵鋼業の存在すら

兩立し難きものなり、近代の状態に於ては資本の費用の莫大なるものあり、機械の變更は迅速にして且屢々なるへく、従つて償却は迅速なるへき等なり、此の資本は其の投資せられむとする事業に相當の擔保有るに非ずんば之を得ることは能はず、英國の内國市場に外國よりの輸入材料の輻輳を許す限りは自國工業は何日迄も不利益にして次第に不安定となるに至るへし。

(三) 英本國及其の競争國間の競争の状態は、全然相異なるものあり、獨逸及米國の鐵鋼業は重き關稅の設ありて報復的手段により保護せらるゝものなり、其の内國市場は眞に國家の工業を自給するに足るを以て彼等の競争的勢力は其の全力を擧げて外國市場の貿易に投ずるを得る次第なり。英本國か其の繁榮を輸出に俟つや獨逸若は米國よりも更に甚しきものなるか、其の自由貿易の制度は英本國をして其の最大の勢力を輸出より内國市場を維持せんとする苦闘に餘儀なく轉せしむるに至れり。何等財政政策を存せざるは有効なる政府の行動を不可能たらしむるものにして、是英本國か其の商業競争國より何等讓歩を贏ち得る經濟政策を有せざる所以なり。

(四) 此の不利益の顯著なる一例は合衆國に於けるマツキンレー氏關稅法の實施以來の英國ウエルス地方の鋳力類の歴史に明かなり。該關稅法は數年ならずして主として南部ウエルス地方より移住せし職工に據りて盛大なる鋳力事業

の創設を生ずるに至れり。爾來ウエルス地方の該事業は爲に殆ど絶滅したり、其の製作所及工場は閑散となり其の職工は四散して南部ウエルス地方は悲惨なる窮狀を呈せり。然も自然の成行に従ふの外何等の手段も施すこと能はざりき。

(五) 是を以て本委員會は一切の輸入鐵鋼材及其の製品に關稅の課賦を勸告す。本委員會は各種の物貨に特定の稅を課し、而して最高普通最低の關稅を設くへしとの意見を有するものなり。關稅の總額は保護せらるゝ事業の需用及一般國家の需用を酌量して決定するを要し、又特定關稅の總額は國家政策の要求の變するに應じて容易に變更し得べきものたるへし。本委員會の意見に依れば此の種關稅の實施は斯業及國家に取りて最も有利なるものなり。之を以て需用者に對する價格の騰貴すへしと做すは誤解なり。其の反對に内國產出の増加は一層完全良好なる機械の裝置を見て產出の經濟を完成することとなり、従つて價格を大に減少するに至るへし、合衆國の經驗は内國市場の保護に依りて產出に獎勵的效果を與へることか價格の騰貴よりも寧ろ實際に於て減少を來すものなることを證するものなり。

(六) 猶關稅の實施は國家の掌中に最有力なる經濟上の防禦武器を有せしむるに至るへし、各種英帝國の優先權の法規は微力なるものにして從來英國をして英領土か英國に與へたる特權に報ゆるの特權を與へしめざりき、關稅を有さ

は我英國をして英領土の爲に差別を設けしめ彼等の讓歩に報ゆるに讓歩を以てするに至らしむへし。

(七)關稅は諸獨立國との商議の方面に於て少しも不利益あるものにあらず、此の方面に於ても英國は過去に於て何等利する所あらずして其の國民の利益を適當に保護すること能はさりき。

(八)職工の見地よりするも關稅は必要なるものあり、獨逸は英國に自由市場を保留せむことを切望するものなり。然も英國の職工よりも遙に不良なる事情の下に就働する外國職工の製産品を自由に輸入せしむるは英國鐵鋼業に使用せらるゝ職工の利益に非らざるへし。

(九)猶又本委員會は國家の工業を保護する有力なる規定即ち英國政府の發する免狀に限り、我英國に於て外國人の營業を認可するの規定に英國政府の注意を求めむと欲するものなり、英本國の事業は外國の商業組合及其の公認若は非公認代表者の活動に依りて大に妨げられ斯くて幾多の事業は外國人の經營に歸せり。

(一〇)本委員會は若し此等商工業の活動にして政府の發する免狀の下に遂行せられたりとせむか、開戰當時英本國の窮したる難問題は多く之を免れたるへしと信す、勿論此等の免狀は詳しく調査の後信用ある商人には容易に認可せざる可らず、最近の營業名目登記法(Registration of Business Names Act)は本委員會の指示せる方針に従へるものなり。

●生活費以上の賃銀の騰貴

(千九百十八年七月十八日アイアンエーヂ誌所載)

ブリツヂポート市製作者俱樂部の創立に係る賃銀及生活費統計委員會が今回完成せる報告に由れば、北米合衆國コンネクタイカット州ブリツヂポート市に於ては、千九百十五年一月以來千九百十八年六月に至る、生活費の騰貴は六割一分四厘なるに、賃銀は更に非常の騰貴を爲したりと謂ふ。

曩に本誌上に於て述べたる如く、本調査はブリツヂポート市金物業者の同盟罷工の爭論解決の必要に迫られ着手したるものにして、前掲委員會は熱心に同市の工業状態を研究したる結果左の事實を發見せり。

生活費	六割一分四厘の騰貴
一時間の名義上の賃銀	七割二分の騰貴
一週間の所得	約八割一分の騰貴
一時間の所得	約七割八分五厘の騰貴
男工一週間の所得	七割八分の騰貴
男工一時間の所得	七割二分の騰貴
女工一週間の所得	八割七分の騰貴
女工一時間の所得	九割九分四厘の騰貴
労働時間數	約一分八厘の増加
男工の労働時間數	二分六厘の増加
女工の労働時間數	六分五厘の減少

前記統計委員會の委員はブリツヂホート市に居住せざるか、又は同市の工業に従事せざるものより成り、又調査の爲、宿泊料及旅費を支給せられたる若干の場合の外何等の報酬をも支給せられたることなし、而してブリツヂホート市の雇主の提供したる報告は總て責任ある行政官の署名捺印を有し、更に此の報告は再度の検査を受け、其の検査人も亦内容の正確を保障したり。統計表及圖解表を編製したるものも亦何れも統計表及圖解表の證明及正確を保障せり。

調査材料は戰時勞働局に提出するものなり

委員會の得たる材料は國內戰時勞働局かブリツヂホート市の勞働紛議の審判を爲す材料として同局に提出せらるへし。本材料の蒐集に當りては、同委員會は種々の困難に遭遇せり。職工の種類は同一工場に於てすら明に區別せられざるを以て、此困難は調査に援用せらるゝ工場數の増加するに従ひ、又製品の種類の増加するに従ひ益増加したり。同委員會は各種職工の名稱並其定義か甚だ統一を缺きたることを發見せり。各種の工場は同一用語を使用するも其内容は大に異り、換言すれば同一の職業名稱を附せられたる職工の職務に大なる差異ありたり。調査着手後幾何ならずして賃銀支拂簿の記載方法の大なる相違あることを明にしたるを以て、委員會は名義上の賃銀率を調査したるのみならず、生活費の騰貴部分を控除したる實際の所得をも調査

したり、但し確定の支拂簿中に現はれざる据置賞與金又は臨時賞與金は總て考慮に加へざりき。

生活費の騰貴を決定するに當りて同委員會の採用したる項目は、食料品、住宅、燃料及燈火、並其他の費用の四項に過ぎず、此の方法を採用したるは其他の條項に依りて示さる費用の平均騰貴率は、前三項の合計と同一割合の騰貴を示したるに依る、是と同様なる方法は勞働統計局の月刊雜誌本年四月號に見えたり。食料品の價格騰貴を計算するに當り、委員會は參考として紐育のアナリストの發表したる報告を用ひたり。同報告は紐育及市俄古市場に於ける食料品二十五種の卸賣價格の騰貴率を示すものとす。調査期間に於て食料品の價格は七割六分方、住宅費は三割二分五厘、石炭價格は六割五分方、燈火價格は瓦斯一割、電氣七分一厘の騰貴にして燃料及燈火の平均騰貴率は三割九分六厘なり。是等の項目を平均すれば生活費は六割一分四厘の騰貴を示す。食料品、住宅、燃料及燈火は合してブリツヂホート市に於ける家庭の總費用中六割四分九厘を占む。

家賃材料の編製後レミングトン、アームス會社、米國鐵鎖會社、及ブリツヂホート市の辯護士なるダブルユー、イ、バートン氏の三者より更に報告を受領せり。此等三報告の數字は二百八十戸の家庭に適用せられたるものにして是に依れば家賃の騰貴は約三割九分を示し且レミングトン會社及バートン氏の報告には各戸に付調査したるものあ

り。是に依れば更に一層の騰貴を示せり、従て同委員會か其の住宅價格を調査したる九百七十九戸に對する平均三割二分五厘の騰貴は明に一般の傾向を表すこのなり。

千九百十五年及千九百十八年の賃銀の比較

賃銀状態の調査は成るべく最正確なる方法に依り利用時間の許す範圍に於てブリツデポルト市に於ける職工の所得に付、實際の状態を確定し、且千九百十五年の初期に於ける状態と現在の状態との間に眞の代表的比較を爲すことを其の目的としたり。

千九百十五年一月十六日を以て終る一週間と千九百十八年六月二十二日を以て終る一週間との比較援用したる、右本年六月の一週間は過般の同盟罷工後に於ける最近の一週間なり。

本調査に付ては調査をなすべき工場を決定する必要ありしか、當初は同市に在る約百八十五個所を算する總工場を調査するの發議ありたれとも其の完全なる調査は多大の時間を要するを以て其の工場は最近の雇主との紛争に關係を有する會社に限局し、且其創立最近に屬し千九百十五年との比較不可能なるものを除きては總て之を包括することとせり。而して是等の會社中には其の工業か職業の種類及使用、並拂戻の方法の兩者を充分に代表する爲、更に數會社を調査したり、同調査に包含せらるゝ會社の總數は二十三にして左の如し。

American & British Mfg. Co. American Chain Co.

American Tube & Stamping Co. Ashcroft Mfg. Co.

Automatic Machine Co. Bilton Machine Tool Co.

F. U. Breal. Bridgeport Brass Co.

Bridgeport Die & Machine Co. Bridgeport Hardware Mfg. Co.

Bryant Electric Co. Bullard Machine Tool Co.

Columbia Graphophone Co. Connecticut Electric Mfg. Co.

Harris Engineering Co. Lindstrom Die Tool & Gauge Co.

Locomobile Co. Nilson Machine Co.

Precision Gauge & Tool Co. Remington Arms Co.

Remington U. M. C. Co. Singer Mfg. Co.

F. S. Trumbull Co.

是等會社の工場使用人の總數は、千九百十八年七月現在に於て三萬三千九百九十九人にして、中男工二萬九千五百人なり、而してブリツデポルト市製作職工の總數は約五萬四千人中、男工は約四萬二千人なるを以て、本調査は同市の總職工の約六割三分又男工の約七割を代表するものなり。

三十三種の職工各會社に付各個の平均率を算出すると共に、各會社の一般平均率を求めんか爲には、各種關係職工の分類方法を決定するの必要あり、抑同市の工業會社は何れも使用職工に階級あり、然も其の階級は多くの場合甚た複雑にして、爲に同委員會は各會社が現に採用中の階級を採用するも比較の標準たるべき共通の標準を求むること能

はさりしも現に採用中の各種職工階級に基くときは調査に必要なる職業数の選定することを得たるを以て、其の普通に承認せらるる定義は各種工業を通して正に同一なるべく爲に、此の職業の選定目録は決して包括的ならざるも同市に於ける生産的職業の階級別としては比較的公平正確なる標準と看做することを得へし、左に三十三個の標準職業を列記せん。

Gagemakers. Die Sinkers.
Toolmakers Machinists Lathe operators Planer operators
Precision grinders Milling machine operators
Automatic screw machine operators
Handcrew machine operators Bracksmiths
Bracksmiths' helpers Machine shep filers and fitters
Drill press operators Shaper operators Machine set-up men
Molders Coremakers Drop forgers Patternmakers
Polishers Millwrights Millwright. helpers Carpenters
Carpenters' helpers. Pipers. Pipers' helpers. Painters
Common laborers Electricians Electricians' helpers
Women Machine operators Women inspectors

此の標準職業の調製するに當りて同委員會は出来るだけ代表的なることを努め僅に數種工業に於てすら其の定義を異にするか如き職業に於ては統計の混雜を避くるか爲、之を省略し又職工數の甚た少き職業も亦調査期間の經濟上之を

省略したり、反之職工の種類、熟練の程度若は賃率の點より觀察し調査に代表的色彩を添ふるか如き職業は是を包括するに努めたり、又最近多數女工を使用する結果不確實なる統計を避けんか爲、女工の標準職業として採用したるものは僅に前記最後の二階級のみ他の標準職業は總て男工のみに關す、右二個の職業は使用人數より見れば女工の最重要なる職業なり。

同標準職業に屬する職工の總數は本調査に包含せらるゝ會社の總職工數三萬三千九百九十九人中、一萬四百七十六人(千九百十八年六月現在)即三割一分を占め又同市の職工總數約五萬四千人の一割九分五厘を占む、同委員會は其の報告に述べたり、職業の標準目録より得たる三割一分の比例は職工狀態の調査上充分なるのみならず、此の標準目録より比較材料を得る唯一の方法なりと謂へるは蓋し當を得たる言なり。

調査材料の周到なる對照蒐集材料の内容を解し且調査の統一を圖らんか爲、調査委員は本調査に關係ある總ての會社の代表者と會合し、調査の内容に付充分なる説明を聽取せり、此等の代表者も本調査の目的は千九百十五年と千九百十八年間に於ける職工の所得に付、精確公平なる比較を爲し、且其の調査事項は此の目的を達せんか爲、公平なる検査に附せらるゝものなることを充分に納得したり、又資料蒐集集中質問に答へ且調査事項に共通の標準を得んか爲、

調査人の配下に一の通信部を設けたり。

材料の精確を期し且故意又は過失に依り材料に不正なる斟酌を加ふることを避けんか爲、工場の帳簿に精通せる十七人の會計係をブリツヂポート市外の人より任命し諸報告に付、公平なる検査を爲さしめたり、是等の會計係は同市の同盟罷工に就ては流言又は新聞紙上の智識以外に知るどころなり、一同紛争に就ては何等の關係なくして同市に来れるものなり、會計係等もブリツヂポート市以外の人より任命し、是等會計係は本調査に關係ある各會社の事務を詳細に検査したり、同検査には二日間を要し、原簿其他の記録に關する點、仕事控帳の對照及計算を検査するのみならず、資料を不統一ならしむる根本の事實及本調査の目的に關係せる事項をも検査したり。

●製鐵業の前途

休戦以來鐵價暴落の甚たしき銑鐵は一時の最高値たる五百二三十圓より昨今は需要家筋の實際買物は二百圓見當に暴落し、鐵材も丸棒二十圓見當より目下八圓五十錢内外に暴落し前途更に英米鐵材の輸入を見越し此上更に一段の低落を見されは止まざるかの形勢にて戦時中著しき勃興を見たる製鐵業は昨今極度に悲觀さるに至り之に續いて製鋼業も樂觀を許さず株式市場にては斯業株は悲觀の中心となり、關係の前期の好成績の如きは更に顧みられざるに至れり、今此種製鐵製鋼會社の前期成績及配當を列記せば左の如し。

會社別	拂込資本	前期利益	利益割合	配當
日本鋼管	九、四〇〇 <small>千円</small>	四、八九一 <small>千円</small>	一〇、四	五、〇
大島製鋼	二、四〇〇	七三二	六、一	二、五
東北電化	八〇〇	二〇五	五、一	二、五
東海鋼業	二、二三九	五三四	四、七	三、〇
東京鋼材	二、〇〇〇	四〇〇	四、〇	一、五
電氣製鋼	一、〇〇〇	一九三	三、八	三、〇
日本鋼鐵	二五〇	四〇	三、二	一、六
富士製鋼	五、八八三	八九七	三、〇	三、〇
日東製鋼	三、〇〇〇	三四八	二、三	二、〇
東京銑鋼	七五〇	五〇	二、二	二、〇
東洋製鐵	一、三一七	七一	一	五

備考 東京銑鋼は平均拂込資本に依り算出す。

即ち以上の如く各社は前期迄は相當の成績を挙げ日本鋼管の如きは拂込資本に對し十割の利益割合にて五割の配當を繼續したるにも拘らず、株價は六十圓臺を割り其利廻りは實に四割強に當り日本鋼鐵の如きは近く鋼鐵鑄鐵工場建設資金の爲め一月三十一日迄に第二回の拂込徴收を發せるに株主は拂込後に於ける成績を悲觀し遂に只ヤリの奇觀をさへ呈するに至れり、然らば斯業の前途は斯くの如く悲觀すべきものなるか將た然らざる乎這は一に英米よりの輸入品に對する我生産品の製産費か之に對抗し得るや否やの點に在り、然らば現在に於て銑鐵一噸の生産費に何程を要するやと云ふに這は北海道にて精鍊すると九州にて精鍊すると其原料運賃の點に於て相違あれと極めて大體觀として先づ北海道或は釜石方面にて生産するとして極めて概算なか

ら左の如きものなるべきか。

一、鑛石六〇圓 鑛石一噸三十圓として二噸を要す。

一、コークス五〇圓 コークス一噸四十圓として一噸二三分を要す。

一、石灰石七〇圓 石灰石二噸七圓として二噸五分を要す

一、工賃 一〇圓

一、生産雜費 五

一、事務所營業費重役費 一五

一、需要地迄の運賃 五

合計 一五〇

即ち以上の如く概算約百五十圓内外なるか如し、勿論本溪湖製鐵所の如きは六七〇圓にて精鍊し得へしとの事なれと概して百二十三十圓乃至百五十圓内外か目下の銑鐵一噸の生産費なるか如し、而して之か市價を見れば銑鐵二百圓なれば現在の處にては必ずしも悲觀を要せざるか如くなれと

果して此二百圓の市價か當分の間なりとも保たれ得るや否やか大問題にして英國銑鐵及び印度銑鐵は目下の運賃にて百二十三十圓にては充分引合ひ得るか如くなれば此上銑鐵市價の百三五十圓に低落せは如何にすへきか株式市場は早くも既に此前途を懸念し居れる者と云ふへく此時に於て果して原料鐵石及コークスも續いて低落し百圓内外にて仕上げ得る見込あらは兎も角も銑鐵市價の低落に連れて原料も採算點迄低落するや否やか疑問にして殊に炭價の前途を察

するに急激に低落する事困難なるか如くなれば旁々製鐵業は尙當分苦境に在るものと云ふの外なく株式市場にて斯業の前途を悲觀せるも必ずしも早計とは云ひ難かるへし、之に續いて原料銑鐵を以て鋼製品を精鍊すへき製鋼業も亦同しく悲觀すへきやと云ふに這は鑄鋼業と鍛鋼業とに依りて其間に幾分の相違あるか如し。

元來鍛鋼品は一定の型を有するを以て内地製品は絶えず外國品と競争せざるへからず、故に休戦以來其低落の甚たしき一貫目四圓即ち一噸千圓を突破したる鍛鋼品は目下暴落して二圓内外即ち一噸五百四五十圓となれるか、造船鐵道諸機械等に對し特殊の型を有せる鑄鋼品に至りては一貫目四圓より五十錢方低落して一目貫三圓五十錢即ち一噸九百圓乃至九百四五十圓に低落したるに過ぎず、而して之か生産費を見るに

鑄鋼品一噸生産費

一、銑鐵 二〇〇圓

一、石炭代 三五

一、型代 一〇八

一、鑄口及押場其他雜費 一一七

合計 四六〇

鍛鋼品一噸生産費

一、鋼塊 二八二

銑鐵一噸二百圓とし之に石炭一噸三十五圓を使用して

一噸の鋼塊を精鍊すべく而して一噸の鋼塊を精鍊するには二割の歩増しを要するを以て以上の計算となる。

一、石炭代一七五：一噸三十五圓の石炭五噸を要す。

一、職工賃雜費一貫目二十錢として

合計

五一

即ち以上の如く鍛鋼品一噸の生産費は五百圓を超過するに鑄鋼品の生産費は四百五六十圓なり然るに其市價は恰も之と反對にして鍛鋼品五百四五十圓なるに鑄鋼品は九百圓なれば現在に於ては鍛鋼品會社は收益を見る能はずとするも鑄鋼品會社に於ては悲觀の要なく目下尙相當の有利事業の如くなれば大島製鋼所日東製鋼會社月島工場東京銑鐵會社の如きは極端なる悲觀を要せざるべきに是亦同様に悲觀され居るは(一)鑄鋼品市價の前途疑問なると(二)會社在庫品の低落を悲觀せるものと云ふべく、鑄鋼品一噸の市價は戰前百圓内外なりしよりすれば到底現在の高値は保ち能はざるべく更に又日本鋼管東京鋼材の如く丸棒鐵管型鐵等の鐵材會社に至りては之か生産費を見るに銑鐵一噸二百圓を使用せは之に少量の屑鐵を使用するとしても石炭代三十五圓其他工賃を加算せは優に丸棒一噸二百三四十圓となるへし、然るに之か市價を見るに目下十貫目八圓五十錢見當なれば一噸二百三十圓なり、従つて原料銑鐵市價の低落なき限り殆ど利益を認むる能はず、而して之等製鐵製鋼會社に於て其悲觀の標的となれるは實に其製品半製品貯藏原料等

鐵鋼在庫品の市價低落に依る評價損の打撃及び高値に買付けたる原料の先約なりとす、今是等各會社に於ける在庫品の前期末に於ける總額及び之に對する資本金其他利益を表示せば左の如し。

會社別	拂込資本	製品半製品貯藏原料合計	前期利益
日本鋼管	九、四〇〇 <small>千円</small>	一、二、二二五 <small>千円</small>	四、八九一 <small>千円</small>
富士製鋼	五、八八三	四、五九八	八九七
東京鋼材	二、〇〇〇	三、一〇五	四〇〇
大島製鋼	二、四〇〇	二、一七〇	七三二
日東製鋼	三、〇〇〇	九八三	三四八
東京銑鐵	七五〇	三七八	五〇
電氣製鋼	一、〇〇〇	二八八	一九三
日本鋼鐵	二五〇	一〇七	四〇

以上の如く日本鋼管の如きは一千二百萬圓富士製鋼は四百六十萬圓東京鋼材は三百十萬圓大島製鋼は二百十七萬圓等何れも資本に對し莫大の在庫品を所有し其利益の如きは在庫品の評價にて如何様にも算出し得るか如き状態なり、勿論會社の決算に於ては之等の在庫品は時價よりも幾分低價に見積るか原則なるも強ひて利益を捻出する會社は時價に見積り居れば兎に角市價暴落の影響を受くるは云ふに及はず、其他各會社は原料に對し相當の高價買付あるか如くなるも、此點は充分に知る能はず、惟ふに我事業界は戰時の黄金時代より今や過渡時代に入れる内にて一時全盛を極めたる製鐵業の如きも整理の時代に入れるか如し、然れ共鐵鋼の獨立は國家の生存上必要なれば我政府も相當の政策

あるへく之に對しては他日更に研究する處あるへし。(中外)

●戦後に於ける鋼鐵の需要

戦後に於ける鐵鋼業か如何なる徑路を辿るか、是を正確に分析するの擧は、某大製鋼會社の一員か本誌の爲に試みたる所にして、同氏は製鋼業に關する生産及販賣の統計に數年間多くの時及思慮を要したる篤學の士なり、目下の製鋼業の状態を以て世界歴史上未曾有の事に屬するも、氏は統計の將來に對して現在事物の外觀に現はるゝよりも、寧ろ是をして容易ならしむべき事實上の根據あり、且つ認識に容易なる或原動力の存するを信しつゝあり。氏は先づ戦争終熄時の時代を二分し、一分を整理時期とし他を改造時期となす。氏の信する所によれば、整理時期は凡そ六ヶ月に亘るへく、改造期は二年間繼續すへしと言ふ。固より或程度までは、兩者の交叉する事あるへしと雖、大體に於て整理時期に次いで改造時期に處すへき一定の計畫の樹立を見るや必せり。

氏は平和克復後最初の二三月の間は、斯くの如き改造事業は主として一時的性質を有すへく、特に戰場となりたる歐洲の諸地方に於て然るへきを信せり。惟ふに此種の準備的改造事業の多くは多量に鋼を要せざるへし。蓋し一時的建築即ち建造せられ得る木造家屋及鋼代用の木造橋梁の如き恐らく可成的急速に築造せらるへければなり。されは鋼の使用の増大すへき將來の發展は、其後に於て來るへく少くとも戦後一ケ年は變化なかるへし。氏は講和に次いで

直に聯合及合衆國の財政當局者の會議か、世界を新しき財政的基礎の上に置くに至るへきを信しつゝあり。合衆國の財政状態は極めて健實なれとも、その負債を公債にするの必要は、英、佛、伊、露其他の諸國と同様なるへし、歐洲の諸山邦はその地域及産業の復舊に就いて、必ずや財政上の援助を與へらるへし。此の財政會議に引續き税制の整理を見るへきも、こは固より各國の習慣及その財政の異なるに従ひ區々たるへきなり。

佛國、白耳義、セルビヤ及び恐らくは又露西亞に於ても即刻施すへき手段は、農業耕地の一時的復舊なるへし。世界は今や食糧に訴へつゝありと、戦争のため荒廢したる土地の復舊に農業者に對する新家屋の建築に、而して彼等に耕作に必要な裝具を供給することに努力すへき時なり。

是等の準備的必要か世人の注意を惹くに至りて始めて形式上の改造計畫は其緒に就くへし。故に此は今直に外國より合衆國の鋼に向つて大なる需要あるへしとは信せず斯の如き需要は結局に於て來るへしと雖、氏の意見に於ては一定の形式となりて現はるゝには六ヶ月を要すへしと言へり。

鐵鑛方面に於ける影響 更に氏は曰く此間アメリカ製鋼業は國內に於て整理問題に遭遇すへし而して事を明瞭ならしむる爲余はアメリカ鐵鋼業に於ける現時の活動を分ちて六つの部分となさんと欲す即ち

一 軍需品其他戦争用材料

二 商 船

三 機關、車輛、軌條及附屬裝具

四 乗合自動車及荷車

五 農業用器具及機械

六 工業用機械(工具を含む)

平和來は直に軍需品及其他の嚴格に戰爭用材料の生産に影響す。想ふにこゝ二三ヶ月内に世界に亘りて、戰時規則の廢止の行はるべき事疑ひを容れず。若し講和條約にして警察上の目的に必要なものを除くの外、軍備縮少及び常備軍の復員を斷行すとせば、戰爭用材料に對する必要は直に全く消散すへし。此點に關する唯一の例外は軍艦を建造しつゝある國家は、その計畫を完成すへしと云ふにあるのみこれ蓋し合衆國が大造船計畫を有するの事實に基くものにして、該計畫は恐らく妨害されざる可く、而して他の諸國も同速度を以て進むなる可し。

造船の必要大なり、商船の建造はこゝ數ヶ年に亘り非常の割合を以て進むへし。一九一四年に於ては世界に於ける商船は約四千五百萬噸を算したり。今潜航艇に因る撃沈廢船其他不用に歸したる噸數を控除する時は、此計算に於て略ぼ二千五百萬噸に減退せり。然れとも同期間に於て約一千萬噸の新造船行はれたるを以て、戰時中の減少は凡ての國を通して約一千五百萬噸となり、現在の總噸數三千萬噸也、されは今廢船を修繕し、而して國際貿易の増加見込と

相並行せしめんには、一年約三百萬噸を要すへき也。然して世人の言ふ所によれば此生産以上の必要に接すへし。蓋し一九一二年に於ける世界の必要は約六千萬噸に達すへく即ち一九一四年の噸數に對し、二割五分の増加を要するの計算なればなりと。されは目下豫想せらるゝ船舶建造の程度に於ては破壊消失したる噸數を復舊し、且つ貿易の自然的膨脹に應ずる充分なる噸數の増加を建造するには、尠くとも四ヶ年を要すへしと主張せらるゝ事也。従つて造船用鋼の使用に著るしき影響あるへしとは豫期するを得ず、實際に於て鋼の使用の増加するは、戰時中兎に角標準を低くして作業しつゝありし外國の造船所に對して、鋼の更に豊富となしたる時なるへし。海運賃は造船の餘地の乏しき限り依然として高かるへく、而してかゝる高さ運賃は幾分國際貿易に影響する所あるへし。蓋し諸國の人民は自國に生産し得る物品を殊更高價に輸入する事なければなり。然れども少しにても造船の餘地あらんか、直に之を行ふへく、而して船舶増加して運賃低下するに従ひ貿易は益隆盛に赴くへきなり。

鐵道の消費増進 鐵道計畫は全速力を以て進行すへし。機關、車輛、軌條及是に關聯せる鐵道材料の需要は、軍用道路用としての需要なきに至るへきは勿論なりと雖も、其他に於ては依然として繼續すへし。吾人の豫期する所に於ては佛國は自國內に合衆國の手によりて軍事上の目的に供

するため築造したる道路を繼承すべく佛國の道路は恐らくアメリカ式に改築すべしと考ふ。蓋しアメリカ式道路の法式及設備は佛國にとりて意外の天啓たりしを以てなり。されは其の種類の如何を問はず、鐵道工事に用ふる鋼の消費は或期間減少を見る事なくして繼續すべく期待せらる。

旅客用若くは遊覽用自動車は戦争のためその自然にして順序正しき發達を妨害せられたるも、今や國運増進して何人も機會ある毎に必ず是を購求するの狀態なり。唯自動運搬に就てはこゝ暫らく剩餘を見るなるへし、自動運搬車は短距離の運搬に於て主として鐵道に代りて其の用を辨したるも、鐵道の狀態にして常態に復するに至らば、目下使用中の多くの運搬車は必要の度を減すべきなり。然れども自動車工業は直に多忙期に入るへし。蓋し自動車購求の大階級をなすに至れる農業者は、歴史上曾て見ざる程の繁榮を來し、戦後直に自動車を需要するに至るへければなり要するに自動車工場は、恐らく常時の基礎に回復するもの、隨一たるべきなり。

農業上の需要 農業用器械も亦大なる需要を喚起すへし蓋し農業者は好景氣にして進歩したる装具を購求するの資に富めはなり。既に著名となれるファーム、トラクターの發達は疑もなく増進すへし。一千九百十八年に於てファームトラクターの生産は政府か鋼の使用に制限を加へたるに拘らず。尙約十二萬五千に達せり。一千九百十七年十二月

三十一日に於て合衆國內にて使用せるもの總計六萬四千二百六十七なりき。現在に於ては農場にて使用のもの略ほ十萬なり。而も該工業は尙幼稚なり。約四十萬噸の鐵及鋼は本年トラクター工業に使用せらるべき推測なり。而して明年は更に多くの噸數を要すべき事疑ひを入れず。肥料撒布機ガソリン發動機及日用黒炭の使用更に大を加ふべくこれ又恐らく農業機械工業に於て鋼の消費を増すべき一因たるなり。

金屬性屋根板として必要なる薄板 一般農業狀態と密接なる聯繫を有するは金屬性屋根板の問題なり。該屋根板は二年間戦争の目的に供するものを除くの外殆ど製作せられざりき。去れども此の方面に於ても事態は又従前の狀態に復しつゝあり。帶鐵に對する利害に大關係を有する製板工業は過去の或期間内約七〇乃至七五パーセントの能力を出したり而してこは主として戦時作業なりき今や政府は鋼の使用制限を發したるを以て製板工場は先づ第一に鋼の人氣を喚ひ起すもの、一なるへし。若し戦時中この事ありしならば國內の製板工場は一年に目下の所よりも約二百萬噸の鋼を多額に要したるなるへし。一九一六年に於ける薄板の生産高總計は、アメリカ鐵鋼協會統計によれば、三百七十七萬六千五百九十六噸なり。

機械に關する方面 機械及機械工具の範圍に於ては稍人氣潰殺の傾向あり。戦時に於ける機械工具の生産は未曾有

の事に屬し假令合衆國か歐洲の戰場工場の復舊に於て機械供給上重要な地位に立つとするも、かゝる需要か爾後繼續せざるは明かなり。されは戰爭中相當盛大に赴きし機械工具會社のあるものは、更に名前の免れたる競争者のために事業を奪はるゝの止むなきに至るへし、且つ市場には巨額の古機具の存するあり。固より多くの製造工場は、戦時より平時の生産的基礎に移るに際し、幾分の機具を要すへしと雖も、全體としては戦時に於ける賣却標準に比すべくもあらず、唯一段機械具に好都合なる事情は戦時中、中止せられたる多くの建築の再着手せらるべきにあり。即ち道路用機械、混凝土機械、機織機械、印刷機械及其他の製具の製作者は戦争に對しては多少緊切の度少きものとして取扱はれ居たるも、今や常時の状態に復し得べく、然る上は機械工具の購求者たるに至るべきは明かなり。而して彼等も亦自己の生産物に就いて甚くも鐵及鋼の消費額を消費すべきなり。

價格及生産問題 假令休戦條約は完全に調印せられ而して實戦は確實に終了したりと雖も平和克復を見る迄には相當の日子を要すへし。政府は今後三ヶ月間は公定價格を維持すべく、若し平和にして四月一日までに確實に到來するものとせば、政府に於て整理時期を通して公定價格政策を繼續するの強き必要に遭遇すへし。若し製造業者にして戦後高率の課税を課せらるべきものとせば鋼を高價に支持す

るの必要は、ワシントンに於て恐らくは承認せらるゝならん而して目下頻りに起りつゝある問題は、合衆國か大なる輸出貿易を有するに拘はらず、鋼産物の現在に於ける大生産を如何に處分し得べきかにあり。先づ余は現在の生産程度は、戦場の繼續せらるへしとは信せず、凡ての鋼生産者は極端なる壓迫の下に作業し來れり。此壓迫にして消滅せんか、機械及工場に必要な修繕行はるへし。茲に於て戦時に創設せられたるものにして、自由競争の下に於て、經濟的に生産を行ひ能はざる工場は、十中の八九閉場の外なかるへし。今や國內の製鋼鍛鋼能力増加したるを以て新式にして良き工場は比較的貧弱なるものゝ事業を奪ふる至るべきなり。斯くの如くして鋼の生産は尠くとも、價格上騰して再び小規模の不經濟的なる工場も利得し得る時の到來するまでは減少すべきなり。

勞力 勞働状態に就いては、余は此の仕事をれ自身は圓滿に而して需要供給の自然の法則に従ふを見る。平和を目前に控へて彈藥工場其他の軍需品店舗に従業せる數萬の人間は直ちに失職するに至るへし。之に加ふるに警察事務其他嚴格に戦時作業に従事したる一團の人を以てせんか、職業を需むる人の多數に上るを看取し得へし。彼等は産業の停止遂巡せる時に當りて職業を需むるを以て、結局漸次以前の業務に歸すへしと雖も恐らく戦前に得たると同額の賃銀を得られざるべく、孰れにして目下得つゝあるよりも、

遙かに少額なるべきなり。又造船所は更に經濟的生産の方針に向つて進むべく、貸銀は政府の認可によりて減少せらるへし、最近軍隊は佛國より歸還し始めたるを以て、勞働市場は尙一層變化を齎らすならん。然れども眞に甚たしき貸銀の低落は生活費の減少するまで實現する事なかるへし、歐洲諸國が充分に食料を生産して以て穀價を低からしむる事を得るには尠くとも一年を要すべく、此の一年の間は貸銀も亦充分高きを得べく、而して恐らくは決して戦前の基礎に復する事なかるへし、然れ共貸銀にして下落せば鋼も亦下落すべきなり、製鋼會社は戦時中合同に關して得る所ありしを以て、余は事業の競争に於て破滅的の價格下落を見るへしとは信せず鋼の價格は多くの場合に就いて現在の程度より下るへしと雖も、遙かに戦前に於ける價格以上を維持すべきなり。(帝國)

●英國の製鐵事業

目下甚たしき不振状態、農商務當局者談

英國製鐵業の著しき特徴は其發展か停止の状態に在る事なり。今之を例證する爲に次の統計を掲ぐ。

千九百五年鐵鑛一四、五九一、〇〇〇噸、銑鐵九、六〇八、〇〇〇噸、鋼五、八一二、〇〇〇噸、千九百七年鐵鑛一五、七三二、〇〇〇噸、銑鐵一〇、一一四、〇〇〇噸、鋼六、五二三、〇〇〇噸、千九百九年鐵鑛一四、九八〇、〇〇〇噸、銑鐵九、五三二、〇〇〇噸、鋼五、八八二、〇〇〇噸

噸、千九百十一年鐵鑛一五、五一九、〇〇〇噸、銑鐵九、五二六、〇〇〇噸、鋼六、四九一、〇〇〇噸、千九百十二年(同盟罷業)鐵鑛一三、七九〇、〇〇〇噸、銑鐵八、七五一、〇〇〇噸、鋼六、七九六、〇〇〇噸、

而て斯の如き停止状態か千九百十二年には同盟罷業の爲著しく他國か侵々として進歩するか故に殊に人目を惹く。

米國は久しき以前に於て遙に英國を凌駕し、次て獨逸は鐵鑛銑鐵及鋼の生産に於て英國を凌ぎて世界の第二位を占め今や輸出額に於ても英國に追躡せんとしつゝあり、而て佛國も亦鐵鑛の産出に於ては英國を凌ぎて第三位に上り製銑額に於ても亦英國の上に出ると敢て不可能ならざる勢ひを示せり。蓋し佛國の製銑額は三年以來毎年五十萬噸の増加を見千九百二十年に至らば製銑額七萬噸に達すべき見込なるか故也、製鋼額に至りては英佛兩國の差更に少く僅に二百萬噸也斯く停止の一因は英國に於ける人口増加率の減退に歸すへし、然れども同しく人口増加率低き佛國か年々長足の進歩をなし居るを以て英國製鐵業の不振は他に直接の原因なかる可からず。吾人の見る所を以てすれば、英國か其成功に満心して米獨佛諸國か間斷なく其工場装置を改善する時に於て從來の生活方法を以て甘んじて其改良に努力せざりし事、米獨佛三國に於ては製鐵業の間に密接なる協同か實現せらるゝ時に當り英國製鐵業者は互に孤立の状態を續けたる事、是實に英國製鐵業の不振を招ける眞因也とす。

就中外國市場に於て獨逸が一躍して英國の累を摩するに至れるは、英國同業者間に組織的協力を缺けるか故に外ならず、以下少しく英國の製産現狀に就いて述べへし。千九

百十二年に於ける英國の出炭額は三億二千萬噸にして其中一億萬噸を輸出せり。英國は石炭の輸出に於ては世界第一位を占む。千九百十二年に於ける鐵鑛產出額は千三百七十九萬噸にして、クリーブランド最も製鐵鑛に富み產出額六百萬噸を超ゆ、是に次くものをノーザムプトンレアー及リシカンシアーとなす鑛質は概ね優良にして炭酸鐵鑛最も多く、若干の含磷鐵鑛をも産す。但し英國の產鑛額は甚た多からざるを以て年々約六百六十萬噸の鐵鑛を輸入す。其中約三分の二は西班牙より來り、殘餘は瑞典及アルジェリアより來る。千九百十二年に於ける製銑額は左の如し。普通銑及鹽基性銑五、〇二二、〇〇噸赤鐵鑛銑三、四七二、〇〇噸フェロス及鑛銑二五六、〇〇〇噸合計八、七五一、〇〇〇噸英國は赤鐵鑛銑を多量に産する唯一の國にして多額に是を輸出す。製鋼はマルデイン鋼首位に在り約五分の四を占めベセマー鋼の生産は數年來減退の傾向あり、今千九百十二年の統計を示せば左の如し。マルデイン鋼塊五、二七三、〇〇〇噸、ベセマー鋼塊九八一、〇〇〇噸、トーマス鋼塊五四二、〇〇〇噸、合計六、七九六、〇〇〇噸最後に千九百十一年の製品製産額は約五百五十二萬三千噸にして内百萬噸は板、八十三萬六千噸は軌條、百七十萬噸はセクション及

ヒーム二十萬噸は鍛鑄鑛品なりとす。(帝國)

●中國地方の製鐵業 製鐵業救濟問題は重且大、一

般製鐵業者に極度の警戒を與たる鐵價は近く底値を見せんとも謂ひ、或は是より漸く活況を呈すへしなと傳ふもあれと吾人をして忌憚なく云はしむれば今尙當業者各個の警戒の手は一瞬も忽にすへからすと思考す。即ち外鐵の輸入容易となれる現在に於ては需要者側の供給か幾分易さを加ふるに至れるたけ夫れたけ當業者の受くる打撃あるは今更吾人の呶々を要せざる所なり、然して其幾分にも蒙むる打撃は是當然當業者をして悲境に導く者たらすんはあらず、茲に於てか吾人の力説せんと欲する所のものは果して我製鐵業者か今後尙悲境に沈淪するか如き事あらは即ち以て是か救濟に最善を致さる可からず、而して是を如何なる方法を以て救濟するか又如何なる程度に於て救濟の策を施すへきか、從つて生ずる問題にして、當局に於ても決して是を等閑に附するものにあらず、今や夫々是か救濟策に就て考慮を要しつゝある所なり。而して先づ中國地方に就て見るに該地方に於ける製鐵業の多くは時局關係により勃興したるものにして戰前に於ては殆ど存在せざるもの、如くなりき、かるか故に戰戈茲に斂るとなるや同地方に於ける同業者の打撃甚大なるものあらんかは何人も豫測する所ならん然しなから現在同地方の製鐵業か如何なる状態にあるか詳細は知らされとも未だ差したる變動はなきか如くに觀測

せらる。而して中國地方に於ける製鐵業は大倉鑛業山陽製鐵所を始め大小三十有餘箇所あり。

朱子製鋼所、雲伯白鐵製煉所關西製鐵所、八雲製鐵所、

安來製鋼所岡部長右衛門、櫻井三郎右衛門、卜藏甚兵衛

糸原製鐵所、日本製鋼株式會社、中國製鐵株式會社、大

倉鑛業株式會社、山陽製鐵株式會社、神戸製鋼所廣島鐵

工場、瀬良鑄鐵工場、同鐵工場、藝備製鐵株式會社其他

二三工場

等にて概ね小規模のものゝみにて鋼製造の原料たる銑鐵の製造を主とし其製品は概ね大阪地方へ供給しつゝあるなり而して最近調査による全國の製鐵所數か約二百とすれば其五分の一は中國即ち山陰山陽の山野に散在し、其規模は概ね小なるものなりと雖も全村悉く製鐵業によりて存在せるか如き状態なれば若し果して鐵價の崩落か幾分にてても禍ひする所あらは是か救濟は可及的迅速に致さざる可からすと吾人は思惟するものなり。(當局者談)

●製鐵自給大方針

衆議院豫算第五分科會は二月五

日午前十時四十分開會、小川郷太郎氏、吉川製鐵所理事間に製鐵所の鐵鑛購入價格に關し問答ありたる後、小川氏更に進んで製鐵所に於ける民間製材拂下に關して質問するや吉川理事は

製鐵所は萬能的民間に便利を計る上に於て鐵材を拂下げ

居れり、而して民間鐵業者を壓迫するか如き事は斷して無し

と答ふ、次て武藤金吉氏

現在本邦に入荷する鐵材數量は幾何なりや、米國大統領は此鐵問題船舶問題の爲め二三週間の豫定にて歸米する由傳へられつゝあるか我國は何等か救濟方法の講せられありや

吉川理事 米國は時局以來全力を擧げて製鐵事業に従事せしを以て平和後は比較的多量入荷すへきも米國の投資の如きは未だ確報に接せず、故に左程本邦製鐵業者は杞憂を要せざるへし。

次て小川郷太郎、委員との間に問答ありたる後正木照藏氏と吉川理事の間に問答あり。

正木氏 鐵の自給自足主義遂行に就き如何なる方針を有するや。

山本農相 一たひ平和克復するや製鐵業者の受けたる影響大なるものは之を認むるも戰時中成立せる關係會社の救濟を如何にすへきかてふ事は今日の處餘り問題になり居らざるも政府は大體に於て小資本の散布を避け成る可く合同せんことを希望しつゝあり、兎に角今後の趨勞如何をも考案するの必要あるを以て然る後徐ろに方策を講せん」とす。

引續き正木氏、野村嘉六氏、山本農相間に石炭政策、

勞働保險に關する問答ありて午後零時散會。

●合衆國の製鐵業

合衆國に於ける製鐵業は驚歎す

へき發展を遂げたり。千九百十二年に於ては石炭産額五億二千九百萬噸、鐵鑛産額六十萬噸、銑鐵製産額三千萬噸、にして人口の點より言へは僅々二倍半に過ぎざるも、生産の點より言へは佛國の十三倍二倍六倍及七倍に當れり。従つて人口一人に對する生産額は佛國に於けるよりも遙かに高く是に依り製鐵業の如何に隆盛なるかを忖度する事を得へし如上の巨大なる生産は殆ど國內に於て消費せらる。固より往々にして國內に於ける生産と消費との間に杆格ありと雖米國に於ける非常なる生産額の増加は、全般に於て國內の需要に應じて増進せるものなり。蓋し斯の如きは國土極めて廣大に、年々人口の増加幾百萬を算し、國民の生活か總て新規模なる社會に在りて極めて自然の現象なりとす。石炭及無煙炭の最も重要なる産地はペンシルヅニアにして米國産炭總額の約二分の一を産す。之に次く主要産炭地はバージニア及イリノイスの兩州なり。鐵鑛の最も重要なる産地はスペリヤー湖地方にして米國鐵鑛産其總額六千萬噸の中實に約五千萬噸を産す。従つて米國冶金業の中心は東北諸州にして、製銑總額の三分の二、製鋼總額の四分の三はペンシルヅニア、オハヨー及イリノイスの三州に於て製産せらる。

米國の熔鑛爐は一般に歐洲諸國のものよりも遙かに大に

して、出銑能力四百噸を普通とす。而して設備の如きも極めて完全精巧なり。

往時米國に於て製産せる鋼はベセマー鋼首位を占めたりしか、多量の鐵分を含有する良鑛次第に減少するに従ひ、今や含燐鑛石の使用を餘儀なくせられ、従つてベセマー鋼の製産次第に増加し來れり。今千九百十二年の統計を擧ぐれば左の如し。(千九百十二年)

マルテイン鋼 二〇、七八一、〇〇〇
ベセマー鋼 一〇、三二八、〇〇〇
坩堝鋼及電氣鋼 一四二、〇〇〇

合 計 三一、二五一、〇〇〇

機械裝置も亦高爐と同じく一般に歐洲製鐵所のものよりも能率高く、轉爐の能力の如きも往々にして三十噸乃至三十五噸マルテイン爐の如きも五十噸に達するものなり。次に千九百十二年に於ける主要製品の生産高を示せば次表の如し。

セケシヨン鋼及マーチャント鋼 六、一二三、〇〇〇
板 五、八七五、〇〇〇
線、釘及機械 四、二一四、〇〇〇
レール 三、三二八、〇〇〇
ビーム及建築材料 二、八四六、〇〇〇
合 計 二二、三八六、〇〇〇

而して斯の如き巨額の石炭、鑛石銑鐵並に鋼の生産は、比較的少數の會社によりて行はる。統一主義及補全主義は米國に於て歐洲に於けるよりも遙に著しく實現せらる而して最も良く之を例證するものを有名なる米國製鋼トラストとなす。該トラストは株金八億六千九百萬弗社債六億四千四百萬弗の資金を擁し多數の炭坑及鑛山を所有し、工場百四十九、高爐百二十五基、轉爐二十五基、マルテイン爐二百七十基、壓延機六百五十一基を備へ、千九百十二年に於ては石炭二千八百萬噸、鐵鑛二千六百萬噸、銑鐵千四百萬噸半製品及び全製品千二百萬噸を製産せり。次に米國製鐵業に於て特に注意を要するは運送の問題なりとす、これ米國の國土が極めて廣漠なるか故にして、例へばピツクバールの製銑業者は實に銑鑛産地を距る千七百公里メートルの遠距離に在り、従つて米國製銑業者は一方原料の管理と共に、他方競争者と角逐する必要上常に銑道の管理を獲得せんと努つ、あり、吾人が當初述べたる如く米國製鐵業者は自國の需要に應ずるを以て満足し、輸出額は甚た少し、加ふるに輸入に對しては禁止的高率關稅を課して國內製品を保護するあり、唯國內市場の場合に於てのみ其製品を輸出するに努むと雖斯くの如きに際してすら其生産餘剰を海外市場に出たすよりは寧ろ生産額を縮小するを好むの傾向あり。

●白耳義の製鐵業

白耳義は一小國に過ぎざれとも

製鐵業に於ては能く諸大國と雁行せり。同國は世人の周知する如く石炭に富み、其産出額は一千三百萬噸に達すと雖も全然鐵鑛を産せざるか故に其溶鑛爐に於て消費せる六百萬噸の鑛石は是を外國より輸入せざる可からず。輸入鑛石は主としてローレンの含磷鐵鑛にして佛國よりの輸入は全額の五分の四を占め獨逸よりの輸入之に次ぐ、従つて銑鐵の大部分がトーマス銑たることは言を俟たず、左に千九百十二年の製銑額を擧ぐへし。

トーマス銑 二、一九九、〇〇〇噸
鑄物用銑鐵 九八、〇〇〇
可鍛銑 四八、〇〇〇

合計 二、三四五、〇〇〇

次に千九百十二年製鑛鐵額を示せば左の如く鋼も亦大部分はトーマス鋼なり。

トーマス鋼 二、二五二、〇〇〇噸

マルテイン鋼 一九〇、〇〇〇

鑄 鋼 七三、〇〇〇

合計 二、五一五、〇〇〇

人口一人に對する生産額の多少は能く一國産業の隆盛の程度を示すものなるか、今諸國の人口一人に對する製銑額を比較する時は白耳義の製鐵業の如何に潑瀾たる活氣を有するかを知るへし。次に千九百十二年に於ける各國人口に對する製鐵額を表示すへし。

北米合衆國	三二五瓩
獨逸	二九四
白耳義	二七四
英吉利	二一六
佛蘭西	一一〇
奧太利	五八
露西亞	三五

即ち白耳義に於ける人口一人に對する製鐵額は、殆ど獨逸と匹敵し、英吉利の上に出て佛蘭西の二倍を越ゆ従つて人口標準として言へば、佛國か白耳義と同位に立つたためには其製鐵額は五百萬噸に非ずして、一千萬噸以上ならざる可からず。次に白耳義鐵業の第二の特徴は輸出の多額に上る事是なり。米國の輸出は僅々製産額の五分以下佛蘭西は約一割、獨逸は三割三分、英國は四割三分なるに對し、白耳義は其八割を輸出す、されは白耳義製鐵業は其生産の大部分を海外市場に賣捌かざる可からず、従つて是か爲には一般國際市場の賣價よりも低廉なる賣價を以て其生産品を提供せざる可からず。而して一方には高率の關稅を制定して自國製鐵業の保護に努むる強大なる競争者と戦はざる可からず。而して白耳義か能く如上の難局に處して世界製鐵業界に重きを爲す所以は、多量の石炭を産出すると其職工か勤勉熟練なると、生活費か低廉なると、不斷に具工場を改良して生産力の増進に努むるとによるものなり。

●製鐵獎勵 國民黨某幹事談 休戰條約の締結に依り我國製鐵業者の蒙れる打撃は誠に慘憺たる者あり、乃ち朝野の識者か特に其事業の國家各般の生産業並に國防の要素に重大なる關係を有するに鑑み此際可及的速に其打撃を防遏し以て將來に於ける鐵の需供を圓滑にするの目的を以て斯業の獎勵保護を畫策せんとするは其主旨に於て我黨固より充分の賛意を表す、然とも近く政府か是の爲に提案すべしと傳へらるる、『製鐵業獎勵法』の重複の如きものに對しては最も嚴正なる批判を與へざる可からず製鐵の事たる重きを國家生産の上に爲す之か保護獎勵や蓋し當然に屬すべしと雖も、爲に巨額の資を斯業者に分つか加さは親しく事業の現状に照すを要す、即ち製鐵業者か權花一朝の夢慘憺たる深淵に沈むの際に國家か應急の保護救済を講ずるは寧ろ必然とすべしと雖も、我國製鐵業者の現状は果して斯くの如き程度の悲慘を極めつゝある乎事業の將來を支ふる能はざる迄に打撃を蒙りたる乎彼等か既往に於て機に乗し作せる驚天動地的巨利推積は以て一時の悲境を切抜け將來の計を完ふするに不足となす乎、若し夫れ製鐵業の現状に於て尙且國庫の補助金を必要となさば補助金を必要とせざる事業何處にか在る、製鐵業の保護獎勵や緊切なりと雖も火急と言ふ可らず寧ろ補助を必要となさば羊毛事業の如きを以て先決となすべき也、況んや製鐵業者に對しては曩に獎勵の制定あるに於てをや政友會内閣たる者宜しく其政策を遂行

するに當りて緩急必ず誤謬なからんとことを要す云々。

●獨逸の製鐵業

作業中の高爐は三百十二基にして

是を佛國の百二十五基に比すれば遙に多し、次に千九百十二年に於ける製鋼額を示せば左の如し。

トーマス鋼	八、八六〇、〇〇〇
コルライン鋼	六、九〇六、〇〇〇
ベセマー鋼	一八七、〇〇〇
坩堝及電氣鋼	一四〇、〇〇〇
鑄鐵	一七一、〇〇〇
合計	一六、二六四、〇〇〇

上表に見るか如く最も多額なるはトーマス鋼なるがコルライン鋼の製産も次第に増加し、現に總額の日割を占む。而して轉燈數は百二十二マルテイン爐數は四百七あり。次に千九百十二年に於ける主なる鋼製品を示せば左の如し。

マーチャント鋼	四、〇三一、〇〇〇
ビーム	一、六九三、〇〇〇
板及産綱	二、四七一、〇〇〇
軌條及軌道材料	一、九二九、〇〇〇
機械	一、〇四一、〇〇〇
鑄物用鋼片	六九七、〇〇〇
管	六五〇、〇〇〇
合計	一二、五一二、〇〇〇

獨逸製鐵業の最も顯著なる特徴は、其整然たる組織に存

す。是れ獨逸國民性の反映なりとす。即ち獨逸に一個の銑鐵シンデイケート二個の鋼鐵シンデイケート各種製品に對する多數の特殊シンデイケートによりて其數約百を算す。此等のシンデイケートは吾人か先に述べたるか如くカルテルの形式を以て組織せられ、時々需要によりて嚴格に生産を制限し、其嚴重なる規則より生ずる各種の困難は、能く獨逸の團體的訓練の精神によりて排除せられ、加入者は嚴重に其工場並に製造を管理して最も有效に其組織を活用しつゝあり。カルテルの政策は大に輸出を利便ならしめたり。而して獨逸か外國市場に於て著しき發展を見たるは、實に是等のカルテルの協同一致其團體的訓練、其犠牲的精神に負ふものなり。

従つて米國か殆ど輸出を顧みざるに反し、獨逸は有力なる輸出國にして千九百十二年に於ける銑鐵輸出額は百五萬六千噸、即ち世界總額の三割六分八厘に達し、殆ど英國の輸出額百三十八萬三千噸と比肩せんとするの勢あり、而も僅々數年以前即ち千九百六年に於ては百七十萬噸即ち世界總額の七割を占めたりしなり。以て獨逸の急激なる増加を見るへし、鋼即ち鋼塊、鋼半製品及鋼全製品の輸出に至りては更に著しき増加にして、千九百十二年に於ては四百六十九萬五千噸に達し、全國鋼額の三分の一に當れり。

外國市場の征服に對する斯くの如き獨逸の堅忍不拔なる努力は要するに獨逸か英國に向つて試みつゝある經濟的世

界霸戰の一面に過ぎざるなり。

●戦後獨逸産鐵地位低落製鐵産力減少 一月九日

アルゲマイネツ・ツァイツング紙によれば千九百十八年一日より十一月に至る獨逸生鐵産生高は

ラインランド、ウエストフアーレル地方五、一四九、五四三噸、シュリジエン地方六〇九、九五三噸、ジゲルランド及ヘッセン・ナツソ地方八三〇、〇七六噸、北部東部及中部獨逸地方六七九、五四〇噸、南部獨逸地方一四六、七二九噸、ザール地方及バイエルン、蘭印領七〇八、八六三噸、ロートリンゲン一、四九四、八七二噸、ルクセンブルグ一、一八三、九一八噸合計一〇、八〇七、四九四噸

即ちラインランド、ウエストフアーレン地方は總額の約四十五パーセント、ロートリンゲン、ルクセンブルグ地方は二十七パーセント五〇を占め千九百十三年度に於ける右割合四十二パーセント五〇及三十三パーセント三〇、之れを以てアルサス、ロートリゲンの喪失及ルクセンブルグの關稅地域撤退に依り獨逸の生鐵産出に關する地位は英國に對し占め居たる優秀の地位を失ひ且一千九百十三年僅に五、三一〇、〇〇噸生鐵を産出せし佛國はロートリゲンの生産高を加へて非常なる増加を示すへし又ラインランド、ウエストフアーゼン地方の生鐵生産はロートリンゲンの原礦を失ひたる爲め著しき苦痛を感すへし。

●砂鐵業救濟策 關西地方に簇出したる大小無數の砂

鐵事業は時局の影響を受けて頓に振はず閉鎖の悲運に遭遇せるもの枚擧に遑あらず既に各縣とも之か救濟策に就き聯合協議會を開き更に近く大阪に於て關西砂鐵事業者の大會を開催して關門轉換策を講すべく一二有力者は目下頻りに奔走中なり、かくて砂鐵事業の一大勢力を有するトラストを設け以て相場の崩落を防止すると共に一方非常に警戒をなしつゝある銀行に對して多少の緩和策を講すべく運動するに至るへしと傳へられ、各銀行にては之に就き内々協義をなしつゝある由なるか、何分關西各地の大小銀行重役及大株主には砂鐵事業者多きことゝて一般株主は何れも重役の行動を監視して窃に反對的意示運動をなすものありて之か成行は經濟界の問題たらんとしつゝありと。

●倫敦鐵取引所設立 一、英國内諸都市に鐵及鋼鐵

取引所あるにも拘はらず從來倫敦之を有せざりしか今回之を設立するに決し二月十一日開場せり。會員の申込既に四百五十に達す取引所の目的左の如し。

(イ)鐵鋼及之と關係ある商業に従事するものゝ爲に倫敦市内に適當なる集會所を設くる事

(ロ)必要あらは會員間の紛争を調停する事

(ハ)是等商業に於て正當公平なる主義を確立する事

(ニ)規則及慣習の統一を維持する事

(ホ)分類標準を整頓する事

(ヘ)該業に關し有益なる報告を各市場に傳播する事

二、鐵鋼及之と關係ある産業の利益を一般に増進する事

三、塊匈銀行一九一八年營業報告一月二十九日發表年末銀行券流通高三百五十五億クローネ、同年中の増加百七十億クローネ、金準備二億六千二百萬クローネ、同年中の純益五億四千六百萬クローネ、配當一株につき七十クローネ、前年百三十四クローネ

●鐵商救濟協議進捗 鐵材市價の維持策として過般來當市一流の鐵商連か協議中なりし資本金二千萬圓の會社組織については其後協議進捗しつゝある模様にて遠からず右會社の創立を見るに至るへさか、資本金は五百萬圓を減額して千五百萬圓となすべく創立に就ては略決定的のものなりし由。

●戰後の鐵供給 世界製鐵事業は、戰時中生産の激減を見たる佛國、白國、英國又は獨逸等に於て夫々戰前の状態に復すへきを以て、結局戰時中著しき發達を見たる米國の生産額丈け、鐵類賣出しの過剩を見るへしとの説あるも、一方又獨逸の製鐵業は、到底戰前の二千萬噸に復舊するを得ず、白國、佛國の復舊また容易ならざるのみならず、英國に在つても戰前の輸出能力を回復するは容易ならずと做し、假令米國の生産激増を見るも、戰時中極端に各種工業の計畫を制限せる反動として、忽ち國內の需要を増加し、現に又佛國に六百萬噸、白國に六百萬噸の注文に應し居る事實もあれば、戰後兩三年間は鐵材の供給増加困難なりと

言ふ者あり。

●製鐵業獨立可能 製鐵業問題は戰時及び戰後の大問題なるか我國における弱點は其製鐵市價の外國品に對して競争し得るや否やにあり併し鐵材の生産費を比較するときは決して之に對抗し得ざるにあらず、今戰前における我國の製鐵原費を見るに元來製鐵は二千封度の鐵鑛と一千封度の骸炭(石炭約千四百封度)を熔鑛爐に入れ熔融還元して千二百二十封度の銑鐵を得、之を製鋼爐に入れて約同量の鐵屑を配合し千六百封度の鋼塊を得、更に之を加熱壓迫して千封度乃至千四百封度の各種鋼材を得るものなれば、今原鑛の價一噸四圓五十錢石炭一噸五圓とするに其生産費は左の如くなるへし。

計(銑鐵千二百二十封度) (銑鐵一噸原費二十六圓)

原 骸	工 費	數 量	價 額
原 鑛		二、〇〇〇 <small>封度</small>	四、五〇〇
骸 炭		一、〇〇〇	二、五〇〇
工 費		—	六、〇〇〇
計(銑鐵千二百二十封度)			一三、〇〇〇

計(銑鐵千二百二十封度) (銑鐵一噸原費二十六圓)

銑 鋼	石 炭	工 費
銑 鐵		
鋼 屑		
石 炭		
工 費		
計(鋼塊千六百封度)		

計(鋼塊千六百封度) 二四、〇〇〇

(鋼塊一噸原費三十六圓五十錢)

鋼塊	一、六〇〇	二四、〇〇〇
石炭	二〇〇	四〇〇
工費	—	四、五〇〇

計(鋼材千四百封度)

二八、九〇〇

(丸角山形等各種鋼材一噸原費四十六圓二十四錢

但鋼板は約二割増)

即ち鋼鐵一噸の生産費は四十六圓二十四錢となり戰前米國の輸入鐵材六十五圓以上なりし時にありては約二十圓内外の利益を占め優に米鐵と對抗し得へかりしなり、戰後の今日にありては原料及び勞銀の騰貴は此數字を以て律すること能はされとも併し外國における原料及勞銀の騰貴は寧ろ我國よりも甚しき模様なれば外國鐵材に對する競争力は今日も尙依然我國に存するを認め得へし、只原鑛の缺乏は我國の最も困難とする所なれば徒らに關稅政策を採りて鐵の輸入を制限せんとするの陋策を採ることなく、原鑛供給の途を容易ならしむるに於ては我國の製鐵業の發展は期して待つへしといふ。

●八幡製鐵所の大理築

八幡製鐵所は第三期擴張の爲め八幡市の前田と同海岸通りを買收し、着々擴張工事を進め人夫も日夜五千五百人を使役し居れるも尙工場地として狹隘を感じるを以て同海内港東南岸四十三萬二千坪の埋築の願をなすに至り、八幡市にては知事の諮問に接し二月

二十日市會を開けるも事重大なるを以て七名の委員附託となり目下調査中なれば近く繼續市會を開き議決さるべく、右は八幡市の字前田より百間幅位にて聯絡を取り現在の構内との間は入海の様になし百間乃至三百間を保ち水深は干潮面三十尺とする者にて沿岸線の長さは二千六百六十間、埋築立積七十二萬坪、同海内港の約八分の一を埋立つるものなりと。

●大阪砲兵工廠で拂下る屑地金類の大見切

大阪砲兵工廠では二月三日午前十一時開票で休戦以來初めて高速度鋼屑を始め工具鋼屑、鋼屑、七號黃銅屑黃銅鑄滓から古地金屑、鋳力空罐金屬屑、革削り屑など戰時非常に大阪商人の人氣を惹て居た拂下入札を行つたが、休戦以來金屬類の大下落に人氣振はず、常ならば何百と云ふ入札者が今度は僅に七十四名で高速度鋼屑の入札者はたつた二名しかなく、最多いので黃銅鑄滓の十八名と云ふ少數なのでも全體の景氣は知られる、隨て入札價格も躍上がらず砲兵工廠で思ひ切つた最低價格から更に割引してもまた其れに達せない者が多く、再入札をして高速度鋼屑と硝酸蒸餾釜外十點二件を残し其他は大見切で漸く拂下げの契約だけ出來た、昨年九月頃の入札價格から見て下らぬのは革屑ばかり、一番下つたのは鋳力空罐で一個七十五錢當り三分の一の二十五錢で落札したのを筆頭に黃銅鑄滓、古地金屑、廢銃七號黃銅屑地金混黃銅切屑などは何れも九月頃の半額以下で落札

し銅屑類か三割安位で止まつた有様、拂下十九件で昨年五月頃ならば十二萬圓位あつたが約六萬九千圓といふ半額に近い價格で拂下げられたとはエライ下り方である。

●屑鐵組合計畫 鐵類の暴落に伴ひ鐵屑の氣潰れを來し一貫目六十錢位なりしもの十二三錢と暴落し、在庫品を有する鐵向は何れも之か賣捌に腐心しつゝあるも、市場は地方の投物少からず、今後鐵商の持荷は遠からず一齊に投出しを餘儀なくせらるゝ形勢なれば當業者は組合を設立し市價の維持を圖るべく協議中なり。

●關西製鐵始業 同社工場は尼ヶ崎市大洲村に建設中の處最近機械の据付も大部分整頓し來月中旬作業開始の見込にて製品は主として銑鐵鋼鐵及び鐵板の供給を目的とし既に製品の供給約定も成立しあること故、今後事業の進捗に伴ひ未拂込の徴收にて設備の完成を爲すへしと。

●九州銑鐵操業 資本二百萬圓の同社工場は八幡市前田に工場を建設中なりしか、二十噸の熔鑛爐も四月末までには落成すへき事となりたるため、製品は本年下期より市場に提供し得る目論見にて追つて第二期計畫の擴張をなすに至るへしと。

●鐵會社變更 津田勝五郎氏を中心として豫て計畫中の資本金二千萬圓の鐵會社は鐵商各自の利益關係復雜の爲め意見區々にして容易に決定せず、一時行惱みの状態にありしか今回資本金を一千五百萬圓に減し急速に創立するの

方針纏まれる由。

●大鐵の減資 大和鐵道は現在資本二十萬圓なるか他に借入金三十餘萬圓あり會社は先般來當局に郵便鐵道法に準據し補助金下附の運動中の處最近資産状態の整理を俟て相當補助金を下附すへしとの内定を得たれば、同社は整理の方法として一と先づ減資し更に資本を増加し一方に於ては借入金の低利借替を爲すべく目下奔走中の由。

●東鐵熔鑛爐火入 東洋製鐵會社か速成を主とし米國より買入れ九州戸畑に据附中なる百五十噸の熔鑛爐は目下着々工事進行中にして二月下旬までには全部完成し二月二十八日頃火入れを始め、三月上旬よりは銑鐵を市場に販賣し得るに至る可しと。

●鳳凰鐵鑛合辦 支那人側の報迫によれば問題の鳳凰山鐵鑛は秣陵公司と稱する日支合辦の會社を組織し之によりて經營する事に協議纏まり、資本金二千五百萬元とし、其内五百萬元を支那側出資とし支那人吳容宋の名義によりて既に支那政府に出願したり、不日閣議に上るへきも之か許可を見る迄には尙幾冬の障礙あるへしと。

●上海製鐵工場竣成 久保田權四郎、山本藤助氏等に依り資本金二百萬圓を以て創立されたる上海製鐵會社は工場近く竣成すへきに付、三月頃より事業を開始すへしと云ふ。

●黑龍江沿岸隨一の大鐵工場を買収す 恐ろし

く人氣は悪いのは悪いが一部の商人なり企業者間では戦時の我々の活動舞臺は浦鹽から懸け奥に至る黒龍江沿岸であると云つて昨今邦人の材木業だの工業だの露人經營の事業を今後の發展の土臺にと買収したとかせぬとか大いに噂されてゐるが、單に噂だけでも鼻に附いた娘子軍談と違つて先づ以て祝着至極と申さなければならぬ、ところが川崎造船所では曩に目論だ歐米天地に活躍する海運業の副汽船會社のみでは未だ松方流のコスモポリタリズムの意見に合致しないとても云ふのか、戦時中過激派に占領されて居たがズツと以前より黒龍江沿岸隨一と稱されて居るブラゴエンチェンスク市のチエプリン鐵工場を買収すると云ふので御大の御命畏み目下同所取締役中の元老田中泰董氏は大連の岩藤與十郎氏と轡を並べて浦鹽へ出張既に先方の代表者と會つて假契約の調印とまで漕ぎ附けて居るが、此上は實地吟味とあつて近くブラゴエに出懸けて愈本契約にシャン／＼と手を鳴らす順序となつて居るとか、何でも消息通の言に依ると四百萬留で値が出来るらしいが、此の工場の機械なんか露西亞流を超越し頗る整頓したもので規模の大を云へば黒龍江汽船の大半は此處で建造されて居たものだから、川崎では之を買収後一層規模を擴張してスーポ一な露西亞人の度膽を抜く計畫だとか松方さんにしては、ありそな話何にしても單に目論見屋の多い此頃同地では川崎の如き權威者が此處に企畫する處あると云ふのは一般

在留邦人の意を強くせしめると云ふので人氣上々なり。

●製鐵拂下入札 鐵相場大崩落防止策として鐵商の懇請に依り一時中止中なりし製鐵所拂下鐵は豫算其他の關係上本月中に拂下入札を行ふに決定せるか、該拂下は何程の價格に於て落札せしむるべきか、又一般商人は如何なる相場を標準として入札すべきか目下鐵商間の大問題として注目せられつゝあり、此落札相場に依りて鐵界は現在の浮動相場も標準價格を定むるに至るべく需要側の何れも之か成行を傍觀しつゝありと。

●朝鮮鑛産増進 大正七年中に於ける朝鮮鑛産物輸出高は金地金六百二萬一千四百三圓銀地金二千二百六十圓、金鑛百五十四萬六千四百四十四圓、汰鑛十三萬七千六百十八圓、鐵鑛百十五萬六千八百七圓、亞鉛鑛四萬六千九十八圓、重石鑛百四十一萬三千四百十圓、黒鉛鑛百二十六萬四千四百八十三圓、石炭五十七萬九千六百十四圓、硅砂八萬八千二百十二圓、合金銀粗銅三百八十八萬八千二百七十四圓、銅(地及錠)三百八十八萬七千七百六十一圓、銑鐵千六百三十九萬九千七十二圓、其他の鑛物材料四十九萬四千八百四十五圓、金屬及金屬製品八十萬三千三百三圓にして總計三千七百七十萬八千一百一圓之を前年の輸出高總計二千四百八萬一千二百二十七圓に對比すれば實に一千三百六十二萬六千九百七十四圓の激増を示せるより見れば昨年には於ける一般鑛業熱の旺盛なりしを察知すへし。

●在庫銑鐵投賣か

銑鐵は二百圓を割つて僅に取引せられ現在にては殆んど取引なしと云ふを當る状態にあり、關西地方の鐵商か市價維持の爲め一時品薄を唱ふる姑息手段に出てたるも在庫品は極めて豊富にして之か賣捌方に苦心慕澹の狀歴然たるか、一方米國等よりの輸入説盛に傳へらるより鐵商の恐慌は極點に達し持品の處分方につき寄々協議中なるか、大勢は下押一方にて如何ともなし難く只政府の救済に一縷の望みを囑して賣却を差しひかえ居るも政府も製鐵所の鐵拂下をなすに至れる今日なれば此望みは到底實現せられざるべく、近く一齊に在庫品の投出しを餘儀なくせしめらるゝ模様なり。

●銑鐵益々不良

銑鐵は現在殆ど標準相場と目す可きものなく、一上一下の成行を示しつつあるか、今試みに最近取引されたる相場を擧ぐれば左の如し。

釜石骸炭銑一號二百三十圓、栗木澤木炭銑二百九十圓、
滿洲鐵二百三十圓、輪西銑鐵二百二十圓、油入銑一號二百圓、漢陽一號二百三十圓、クリーブランド三百五十圓
上等道具鐵百九十圓、中同百五十圓

右は何れも上等品の相場にして三號品以下は二百圓を割り、甚たしきは百二三十圓の物あり、米國品輸入の曉は上等品も二百圓臺を割るに至るへしと。

●製鐵保護方策工業俱樂部調査

日本工業俱樂部にては豫てより本邦鐵鋼自給策に就き委員を設け調査を爲しつ

ありたるか、最近に至り成案を得たるを以て郷委員長は和田豊治、中島久萬吉兩委員と共に過日來總理大臣、農商務大臣及大藏大臣に會見し、右成案に依る製鐵事業獎勵保護に關する建議を爲し縷々陳述する所ありたる由なるか、建議案の内容を摘録せば左の如しと。

戰前本邦内地產銑鐵は二十三萬噸なりしもの目下我製銑能力は年百二十萬噸を唱へ民間放資額約五億圓に達したるも休戰以來鐵價暴落の爲め當業者は恐慌に襲はれつゝあるか、若し此儘放任せんか將來再び製鐵業擡頭の機會無かる可きを以て、此際國家は其産業策を徹底し當業者の不安を一掃せんこと希望に堪へず依つて先づ之か對策としては(一)應急的對策と(二)根本的對策とに區分したり。

(甲)應急的對策 第一、鐵鋼の輸入制限及管理 此種の手段は固より國家平時の政策としては大に穩かならずと雖も、戰後の過渡期に處し可及的最短期間の施行と最小限度の價格に依り以て僅に製鐵業の存續を圖り此間更に善後の大計を定むるの餘裕を得んか爲めにして其要目を擧ぐれば(イ)國內に於て生産し居る鐵鋼の品目を定め其輸入を制限する事、國內に於ける生産高と需要高とを比較し生産高か需要高に及ばざること明白なるもの限り之れか補充の意味に於て輸入を許可すること(ロ)輸入を許可したるものゝ代價か別に定むる所の製鐵業調査會に

於て査定したる標準價格に比して低廉なる場合に於ては該標準價格を以て引取らしめ其差額を國庫の收入と爲すこと(ハ)輸入制限及管理期間を一ヶ年と定むること、但し必要の場合に於ては之を延長することあるへし。

第二、政府に於て適當なる調査機關(製鐵業調査會)を設置し、製鐵業の保護獎勵並に將來の發展に關する諸般の施設を計畫すること。

第三、政府事業に要する鐵鋼並に製品は政府に於て其用途の許す限り内國產のものを使用すること。

第四、内地鐵鑛石の輸送に對しては國有鐵道に於て現行最低運賃率に對して更に特別の割引を爲す事。

(乙)根本的對策 第一、内地官民製鐵事業統一 此によりて小資本の分立に伴ふ不利の事情を改善し資金調達の便を圖り且製産費を低廉にし製品の調節を可能ならしむべく始めて克く外國との競争に對抗するの素を作すを得へし、内地官民製鐵事業合同の方法等に關しては吾等に於ても亦多少の意見無さに非すと雖、此の如き事項は總て前きに記する所の調査機關をして審議立案せしむるを可とす。

第二、鐵鑛石並に石炭の供給に關し永遠の計を定め殊に此目的を以て支那に對する恒久的方策を講ずることは吾邦か製鐵國として主要原料たる鐵鑛石及石炭に於て缺くる所有るは何人も之を認めざる能はざるへし、左れば内

地の鑛源調査を十分にするは勿論、朝鮮滿洲樺太等の鑛源開發を圖り、或は遠く西伯利に及ぼし殊に隣邦支那國より其鐵鑛石及石炭の供給を得るの方圖に就ては官民俱に大に計る所莫かる可からず、吾等の期待する所は支那人との間に共同經營を計り日支兩國永く斯業に相提携するの實を擧げんと欲するに在り、吾邦の製鐵事業に對する國計大策は此の如くにして初て能く其確立を告ぐるものと謂ふへし。

第三、保護關稅政策を實行すると 製鐵業の保護獎勵に向て關稅政策を採るに就ては世上多少の言議無きを得ざるへし、保護關稅政策は畢竟事の已む無きに出づるの手段に外ならずと雖、米英獨の製鐵業今日の盛運を成したる所以のもの關稅保護の力其多きに居り、殊に米國の如き富源の無限にして尙且マツキンレー、デキングレー法稅の實施に依りて其製鐵事業に對する保護を新にし、英國戰後商工政策調査委員會の建議に係る製鐵業保護案中にも亦外國の製鐵並に製品に對する輸入稅賦課の一項有り、若し吾邦製鐵事業に於る製銑製鋼及製品能力にして既に相當の發達を遂げ相當の保護に依りて其全能力を發揮せしめ之に由りて以て鐵鋼自給の目的を達し得べき算有らば關稅保護も亦決して不可無しと信す、殊に外國のダンピングに對しては加奈陀政府の爲す所に倣ひ非ダンピング法を制定するか如き防遏手段も亦必要なるへし。

●銀行の製鐵業救済 東京側銀行の奮發 休戦成立

以來鐵材相場は急轉直下の暴落を演じ昨年八月頃まで五百圓臺を唱へし銑鐵の如き昨今にては二百圓臺に暴落したる事として多額のストックを所有する鐵商は勿論時局以來英米其他の鐵材輸出禁止に依り鐵材の暴騰を見たるため内地に製鐵會社の設立さるもの續出し、關西方面に於ては大阪製鐵、東洋製鋼、大阪製鋼、中國製鐵等の諸會社設立されたるに對し、關東地方は製鐵熱旺盛なりし丈け會社の新設擴張計畫一層甚しく資本金四千萬圓の東洋製鐵を始め日東製鋼、東海鋼業、大島製鋼、東京製鋼、日本製鐵、日本鋼管東京鋼材、富士製鋼、電氣製鐵、日本銑鐵等幾多の會社あり而も是等の營業狀態は每期良好の成績を收め日本鋼管の年五割東洋製鋼の六割日東製鋼二割東海鋼業二割五分を始め操業會社は何れも多額の社内保留を爲し尙多額の株主配當を行ひ來りたるもの斯く鐵材か急轉直下の暴落を演じたる事として、是等諸會社は積立金を吐出して尙莫大の缺損を生したるもの少からざるに至れり。

鐵材暴落するや各銀行の警戒嚴重となりたるため、製鐵業者の苦痛一方ならず、當地鐵商の如き銀行に向け資金貸出の圓滑を要求すると共に資本金一千五百萬圓乃至二千萬圓の大鐵材會社設立計畫を立て協議中なるも行惱みの姿なるときに際し、東京方面にては製鐵業者救済の目的にて今回興業銀行は富士製鋼、東京鋼材等の諸會社に資金の融通

を爲すあり、第一銀行亦製鐵業者に資金供給の計畫ありとの説あり、東京方面に於ける鐵商救済は着々進捗し居るものゝ如し。

併し現時の如く幾多の製鐵會社在存し居り、一々之れに資金を供給するは困難なるのみならず、内地に於て競争を事とするは今後の英米製鐵に對抗上不利少からざるを以て全國幾多の製鐵會社の合同は早晚事實となりて現るゝの外なかるべく、唯政府は官營の八幡製鐵所を民營に移し官民合同の製鐵會社の設立を企つる勇氣あるへきかに就ては疑問を以て迎へられ居る模様なりと。

●鐵鋼關稅調查 東商時局調査委員會 東京商業會議所時局調査委員會は二月十日午後三時より所内に開催杉原副會頭、鹽澤、河津、兩博士並に委員數名外當業者側にては東洋製鐵(岩倉)三菱製鐵(野中)大倉礦業(大倉)淺野製鋼(今村)日本製鋼(齋藤)日本鋼管(今泉)田中礦山(香村)等より各社代表者出席の上鐵及鋼に關する關稅率改正に付協議する所ありたるか、同日は各當業者の意見を聽取せしのみにて何等具體的成案の決定を見ず續會協議の事とし六時散會せり。

●滿洲鑛業取締方針 奉天省に於ける邦人關係の鑛山問題を支那鑛業條例に抵觸せざる範圍内に於て圓滿に進捗成功せしむるの必要あるは既に斯業間の問題に上り、當局亦之れを認め其圓滿なる解決は一日も早からんことを希望しつゝありしか、曩日奉天赤塚總領事は特に北京に出張

し、日支双方當局者と打合の上奉天財政廳とも協議の結果、左記の手續を履行するものに對しては各地領事は適當なる便宜を與ふるは勿論支那官憲に於ても充分願意を尊重し其許可を與ふることゝなれりと云ふ。

滿洲に於て鑛業を營み若しくは之を營まんとする本邦人にして支那人の有する既得の鑛業權を基礎として買鑛契約を締結し又は締結せんとしつゝある者、或は支那人の探掘出願中に係る鑛山を目的として買鑛契約を結んとしつゝある者、或は又其形式内容の如何に拘らず鑛山關係を結び若しくは結はんとしつゝある者は、今般一律に所轄帝國領事館に對し向ふ一箇月以内に其關係せる鑛山の位置、鑛種並に契約の内容等を詳細列記し且つ鑛區圖面を添付したる書面を提出すべく、右は鑛山に關し從來本邦人の得たる若しくは將來得んとする諸種の權利利益を確實に保證すると同時に、今後益々親近せんとする日支人提携の實を擧げしむるの主旨に出でたること、勿論なれとも、右に依て他面本邦人の同一鑛山に對し互に競争することを避けしむるの意味をも含むものなりと云ふ紀聞の儘。

●中外合辦に關する訓令 民國七年七月六日奉天

省財政廳に接受せる農商部訓令第五百四十八號の内容に本部が民國三年十二月五百六十二號飭令中に記述せし、凡そ中外合辦鑛業云々とは、外國人と契約關係を有するものなり、從て合辦たると借款たると又鑛石の販賣たるとを論せ

す、均しく應に先きに草案を具し部に送附して裁決を仰ぎ指令を奉して辨理すべきものなり、若し事前に於て之か聲明をなさずして外資を以て支那資本に混充せし以上は直ちに其鑛業權を取消すべし云々。

●旅順製鐵工所株式會社 今回製鐵の目的を以て

資金五十萬圓の株式組織として現はれたる同會社は工場を旅順に設くるの計劃にて已に株金の公募を發表せるか、大連側發起人は古財治八、俣野義郎、千村春吉、伊藤三吉、川上續太郎、原田榮次、小川亮介の諸氏及旅順側大越文平、米岡規矩、山口正基、村上鶴藏氏等計員十八名にして一株額面金五十圓にて二千株を公募し四分の一拂込にてその第一回拂込日を十月三日とせりと云ふ。

●大連製鐵株式會社設立 銑鐵の製造販賣 鑛滓

煉瓦の製造販賣、鑛業並之に附帶する業務を目的とする資本金五十萬圓の大連製鐵株式會社は十月十五日本店を大連市監部通二丁目四十六番地に設置せり重役左の如し。

取締役(社長)大神九八郎、鐵谷政造、加藤吉五郎、山本龍太郎、古味累三郎、石丸幸作、稻富矢太。

●本溪湖煤鐵有限公司近情 鐵鑛石 目下同公司

にて採掘中なる廟兒溝鐵山は目下一日二百噸乃至三百噸を採掘し、之を連鑛輕鐵に依り搬出し南攻驛より安奉線を利用し運搬しつゝありて富鑛は其儘之れを熔鑛爐中に入れ銑鐵と爲すことを得ると雖とも貧鑛に至りては其處理方法

を講ずるに非らされは到底其發達望む可らず、茲に於て同
 公司は瑞典式特許のグレンダー氏選鑛法を採用し貧鑛を粉
 碎し之れをブリケットにて團鐵となし六五%乃至七〇%以
 上の富鑛と同一質のものを造り、之れを熔鑛爐に投し製鐵
 を爲さんとするの計劃を立て目下南政に選鑛場建設中にし
 て本年十一月頃より開始の筈なりと云ふ、因に同鐵鑛にし
 て富鑛の部分は六五%乃至七〇%の含鐵あり、其鑛量約三
 十萬噸と稱す、反之三五乃至四〇%級の貧鑛は約八千萬噸
 以上ありと云ふ。

石炭 目下一日の出炭量約九百噸とし、一ヶ年僅かに三
 十二萬噸に過ぎざるも、更に製鐵事業の擴張と共に採炭設
 備を擴張し一ヶ年出炭量四十萬噸とし内二十萬噸はコーク
 スと爲し製鐵用に使用し残二十萬噸は之れを一般市場に販
 賣するの計劃なり、炭量は二億と稱せられ其内採掘し得へ
 き量は裕に一億三千噸なりと云ふ。

石灰岩 其鑛量更に豊富にして附近一圓の山は全山悉く
 石灰岩とも云ふを得へく、採掘運搬共に便利なり、目下製
 鐵所に隣接の山上より架空索道を以て運搬しつつあり。

製銑能力 製銑事業の爲め熔鑛爐一基あり日本人五百四
 十人支那人四千四百四十人を使用し、一日約百三十噸の銑鐵
 を製出す目下一噸の市價二百圓とするときは一千萬圓の賣
 上高となり内七百萬圓は純益なりとす。

因に本年七月の製産高は左の如し。

出炭量	出銑量
三三、〇四二噸四三	
	四、三一九噸二九

●龍關鐵鑛公司与鑛區 陸宗輿の監督する同公司を
 龍煙鐵鑛公司与改稱し、現在の鑛區丈けにては其鑛量充分
 ならざるを顧慮し鑛商應建勳の開採に係る密雲縣冶仙嶺の
 磁鐵鑛權を收めんとして遂に争執を生じたるか、其結果同
 鑛を政府に押收し公司にて採掘することに決定せり、其他
 山西省王家園の褐鐵鑛も委員を派し調査中なりしか、之亦
 其採掘を行ふ筈なりと云ふ、同時に江西省銅嶺山鐵鑛の採
 掘は既に農商部より其許可を得たりと、因に政府は十一月
 十日先づ一百萬元を支出し積極的進行を計るへしと云ふ。

●零聞録 白河口鐵鑛 徐大總統の九弟たる徐世襄は目
 下直隸省密雲縣白河口鐵鑛開採の目的を以て資金籌備中な
 るか、右は總統の利用厚生主義を尊重せしものにして、既
 に農商部に自ら批准申請の手續に及ひたりと云へは不日何
 分の決定を見るなるへし。

●金嶺鎮鐵鑛近況 民間鑛業家斷念 久原、大倉の
 共同經營の下に一、三百萬元の資本を投すること二、山元
 まて六基米の鐵道を敷くこと三、年々十萬噸を八幡に送り
 殘餘を自營の資に充つること四、戦後に於て青島の處分か
 若し同鑛山の經營中止を餘儀なくするときは政府は其責に
 任せらるゝこと等の條件の下に當局と折衝の結果一、二、
 三の各項は當局の承認を経たるもの第四項の歐戰平和後の

青島處分より來る責任に對しては當局に於て調印すること能はずとて遂に不調に終れりと云ふ。

官營決定 愈々本年より官營採掘に決定と守備軍民政部鐵道部長は政府と打合せの上官營豫算第一回分二百萬圓支出の承諾を得たる上尙軌道貨車其他に要する鐵材は若松製鐵所より支給の約成り、而して同製鐵所へは年額二十萬噸の鑛石を供給すべく協議整ひたり、然るに同鑛山に通する支線敷設問題に關し昨年其敷地持主側と屢々交渉を重ねたるも大體に於て決定せるに拘らず其權利讓渡に對し、支那官憲は異議を提出し今以て解決を見ざる次第にて其後我濟南領事より支那政府に向て該土地所有權讓渡承認の交渉中なるも未だ要領を得ざりしか近く圓滿なる解決を豫想されつゝあるも、一朝不幸にして支那政府頑冥にして交渉不調に終らは強制收用を斷行するの決心なりと、因に該支線は起工より竣工迄には約四箇月を要すへきも現在の輕便鐵道を以て鑛石の運搬を爲すに至らば、一日優に四百噸内外を搬出し得へしと云ふ。

鑛區及其他 鑛區は鐵山、團山、玉皇山、四寶山、鳳凰山等の數山ありて獨逸時代には鐵山一箇所にて一億噸の鑛量を有し、しかも六十八%と斷定發表せるも、我か技師調査の結果は同山のみにて約一千萬噸を算出し、其他の諸山は試錐調査終了せざるを以て、今尙ほ未知數に屬す同鑛床は石灰岩層に閃綠岩の接觸せる部分に胚胎せる交代鑛床に

して鑛質は磁鐵鑛なりと。

計畫 鐵道部にては採鑛課長半田技師直轄の下に採鑛に着手し、同時に同山より金嶺鎮驛までの鐵道六キロメートルを本年末までに敷設し、年内に五萬噸、明年中に十五萬噸を採掘搬出すへき豫定なるか、それまでに機關車五輛、貨車九十輛を調製する等なりと、而して製鐵所への引渡しは青島埠頭沖渡の契約なりと云ふ。

●保晋公司製鐵近況 同公司是採炭事業の側ら製鐵

事業をも併せて經營し太憲一帶に就き採鑛中なるか、其過半は砂鐵にして今日迄支那式製煉法に依り人工を以て製煉し來りたるも、其れか爲め多數の日子を要し且つ石炭の騰貴に因り所得の利益減少し來れるを以て今回同公司是王濬方の主張を容れ愈々日本より新式器械を購入することとなり、已に大阪に公司員を派遣せりと云へは遅くも十一月下旬迄には到着し本年中に其据付を了し來春より機械力に依り製銑を爲すに至るへしと云ふ。

●漢冶萍煤鐵公司近況 漢陽製鐵廠製鐵能力 同製

鐵廠は熔鑛爐二基ありて、其製造能力は舊爐一日百噸新爐一日二百五十噸にして現在一晝夜三百五十噸の銑鐵を製出し中二百噸はベセマーのコンバーターに依りて製鋼し、殘五十噸は銑鐵の儘我枝光製鐵所へ供給しつゝあり。

擴張計畫 現に楊子江岸に七十五萬坪の地を卜し四百噸熔鑛爐二基建設の計畫にて目下大島博士以下十四名の技師

に依り準備工事中にして事業の開始は大正八年の見込みなりと、その竣功の曉は該熔爐のみにて一ヶ年二十八萬噸の銑鐵を製出し得るの計畫なりと。

日本への輸出 同銑鐵の日本への輸出額は枝光製鐵所の分を合して一ヶ年大約六七萬噸なるも大冶新鑛廠の四百五十噸爐二基の工事竣成後、安川製鋼所へ六萬噸を供給するに至りては、一ヶ年十二三萬噸の輸出を見るに至るへしと云ふ。

因に本年漢陽鐵廠產銑鐵の八幡製鐵所に輸送濟の分は

五月 四七〇噸 六月 四六〇噸 七月 一、七五〇噸

出鑛狀況 大冶獅子山及鐵山兩採掘場は今年に入り切羽を増加したる結果、出鑛量を激増し鐵山一日の出鑛量平均八百噸乃至千噸を算し、獅子山一日の出鑛量二千噸乃至二千四百噸に上れり。

因に本年四月以來八幡製鐵所に向て輸送せる大冶鐵鑛は左の如し。

四月 三、五〇〇噸 五月 四、五〇〇噸 六月 四、七〇〇噸 七月 四、七〇〇噸

尙ほ支那政府は今回同公司の希望に依り、銑鐵代を戦前の六倍昨年三倍に引上げたりと云ふ。

●江蘇省鳳凰山鐵鑛の別信

日支及歐米人の絶大なる注意を惹起せる鳳凰山鐵鑛は南京を東南に距つる十里の地點にあり、過般江蘇省議會は同省の官民のみにて鐵鑛を採掘するとに決定し、南京の義園事務所に秣陵鐵鑛有限

公司を設立し省議會副議長二名を官界代表とし、資本金五十萬元を募集し、鑛石採掘を始めたるか、日本某巨商と義寧公司間に締結されし鑛石採掘買収契約案の交渉尙ほ懸案として未了の裡に彷徨しつゝあるため、秣陵公司の業務も積極的進行を許さざるものあり、馮國璋氏嘗て江蘇に督軍たりし當時、同地方の紳商等と巨資を投して同山の鐵鑛採掘に着手す可く意見の交換を爲せる事あるも支那政局の混亂は馮氏を北京に羅し去つて代理總統たらしめんか故に又實業を顧みるの遑無く自然中絶の已むなきに至れり、然るに今や野に下れる馮氏は在官時代に蓄積せる數千萬の巨富を運轉して極力殖産興業に投資すへき旨明言せるか爲め江蘇の某實業家は馮氏を往訪し鳳凰山鐵鑛採掘の件に就き説ひて曰はく、過般英米兩國は日本人の同鑛採掘計畫の件に就き抗議を提出せり斯の如く外人注目の的と爲れる鳳凰山鐵鑛は速かに吾人之を採掘せずんば鐵山の主權國民の手を離れん云々、馮氏大に賛同せる結果大約下の如き計畫進行中なるもの如し。

一、馮國璋氏主となり一千萬元の資本を集め鳳凰山の鐵鑛を採掘す。

一、下關(南京の一部)若しくは浦口(南京の對岸)何れかに製鐵鋼所を設立し自から製鐵製鋼の任に當ること。

一、歐戰終れる今日支那の統一も久しからずして期待し得へさか故に、李純督軍齊省長と交渉し秣陵公司をも

併合し急速着手すへし。

右計畫に對し支那人間に於ては南北兩派孰れを問はず其の成功を祈り贊同の意を表しつゝあるは邦人の矚目に値ひせずんはあらず。

●安徽省桃冲鐵鑛と東洋製鐵會社 同製鐵會社

は目下設立中なるか今其の大體に於ける計畫の内容を掲ぐれば左の如し。

計畫内容

(一) 資本金を三千萬圓とすること。

(二) 製鐵は二百五十噸熔鑛爐二基を建設し一箇年三十萬噸の鑛石を使用し十五萬噸の銑鐵を製し之れを製鋼すること。

(三) 所要の鑛石は桃冲縣鐵鑛より購入することに假契約既に成立せり。

(四) 製鐵所の位置は九州とす。

契約 同鑛山は今より八九年前蕪湖の商人に依り發見せられ約三億大元を以て裕繁公司を組織し製鐵事業を經營せしか其結果不良の爲め中止し後三井洋行を経て中日實業公司との間に借款契約成立し今後四十箇年間出鑛全部を買受くることゝなれり。

計畫 昨六年九月初めて開鑛し目下日本技師數名滞在して探鑛に従事し掘鑿の準備作業を爲すと共に楊子江岸荻港に至る運鑛線(軌幅三呎六吋)五哩十五鎖の鐵道を敷設し、

本月中には竣成の筈にして安全鑛量五千萬噸と稱せられ、出鑛年額三十萬噸の計畫にて其全部を東洋製鐵に賣鑛豫約を締結したり、而して同製鐵所開業迄は他に賣却の成案を立て着々準備工事中なり。

運鑛船 尙中日實業公司を中心として鑛石を運搬すへき汽船會社を創設し輕鐵の開通と同時に汽船の運用を見るべしと云ふ因に同汽船會社の名は直ちに運鑛汽船株式會社と名稱する筈なり。

●安徽省製鐵廠設立計畫

倪安徽督軍は曩きに製鐵所建設の議を提唱し農商部に其意見書を提出せることありしか、今回同製鐵廠を財政廳署の附設事業として積極的進行せしめんと欲し財政廳長及實業廳長等と會同し簡章十二箇條を具し此程中央政府に提出せりと云ふ、尙ほ近信に依れば倪督軍は鑛物専門技師を招聘し同省當塗縣に於ける鐵鑛數箇所の調査を爲さしめ長子倪幼丹の名義を以て當塗縣龍家山展屋山の鐵鑛を又實弟倪文炳の名義を以て同縣巧山、栲栳山、大馬山、小馬山、黃梅山等を鐵鑛探掘を田總長に申請し尙各地に委員を派遣し調査中なりと云ふ。

●江西省南部のタングステン

最近數年に於ける同省の鑛業は著しく郷紳の企業熱を高め所在に採掘を見るに至れるか、就中元の吉安府下一帶を以て盛區とす、蓋し收利の莫大なるは主として之れか因を爲せりと雖他面又利權外溢を防止し得へきを以てなり、その鑛種は所謂五金の

種々に亘り採掘中に在るもの數十箇處にして試掘中にあるものは實に一百餘の多きに及び特に同省南部は著しき發達を遂けたりと而して同地方はタングステンに富み現に採掘又は請願中にある者を試に摘記せば左の如し。

一、大庾縣歐公洞タングステン鑛は面積約九萬餘支里李仲倍の出願にして已に出願採掘中なるか鑛區圖不備なる點ありしを以て實業廳より訂正を命せられたり。

一、同縣鉛山口タングステン鑛は貢農なるもの、出願に係り已に採掘に着手し是れ亦實地測量正式の手續を履めとの實業廳の命に接したり。

一、上猶縣下は最もタングステンの豊富區として知られ縣下瓏窩小水山等の地方に於て同省の議員尹瑞珍なるものに於て附近紳商より資金一萬元を醗集し開採の計畫成り其筋の許可を呈請せりと。

因に鑛區は約五萬支里以上に亘ると云ふ。

●零聞錄

廣東錫鑛專買申請 香港製鐵廠主陳昌遠は農商部に向て廣東全省の錫鑛を一手に買受け其製煉を爲さんことを計畫し其辦法を具し其專買方を申請せりと云ふ。

海州鐵鑛近況 江蘇省海州鐵鑛は北部海岸に接近し中日實業公司の投資に依り其採掘を爲さんとし採掘出願中なりしか近く其許可を見る筈なり該鑛山は鑛量豊富ならざるも交通至便なれば前途尙ほ有望なりと云ふ。

●製鐵借款成立

日支經濟的親善を策せんとする趣旨

を以て支那政府は國營製鐵廠を設立し之れか所要資金を我國に於て調査すると共に製鐵廠の經營上並に技術上必要なる人材を我國に求め其經營を全からしむるの計畫を有し豫て支那政府と特殊鐵行團との間に協議進行中なりしか、今回其決定を見るに至り兩者間に一億圓の製鐵借款契約を成立することとなり居れり、本計畫實行の結果として支那借款は自國に必要とする鐵を製造供給し得る根基を作るのみならず我國に於ても亦之に依りて將來必要とする製造並に鐵鑛石の供給を受くることを得、茲に日支協同の利益を増進する基礎を樹立することを得るに至りたり。(支那鑛業)

●資金削減緊要

我鐵鋼業は時局以來、發展著しく其生産能力の如き、戦前の約五六倍に上り、八年度豫算は銑鐵百十五萬噸、鋼鐵百六十萬噸、鋼材百十八萬噸の見込みにて、戦前に比し、殆ど隔世の感あり、勿論該豫想は、鐵價昂騰時代の企劃を、基礎としたるものなれば、鐵價崩落、製鐵業頓挫の今日にありては、該豫想は全く未知數に屬せり、依つて日本工業俱樂部及び、東京商業會議所の如き、之れか救濟策として、逸早く關稅引上運動を開始したる程なるも、此の如きは單に、一時の應急手段に過ぎされは、永久策としては、一方生産費の低減を圖る意味に於て同業者の合同並に資金の大削減を行ふ要あるへしとの説、専ら有力者間に唱道されつゝあり。